

マニュアルの使いかた

本製品には次のマニュアルが用意されています。

安心してお使いいただくために

パソコンをお使いになるときに守っていただききたいことについて説明しています。

まずはこれから！－基本編－



はじめにお読みください。

○「1章 初めてパソコンを使うとき」

- Windowsの基本操作
- 文字の入力のしかた
- 音楽を楽しむ
- DynaBookの機能を知る

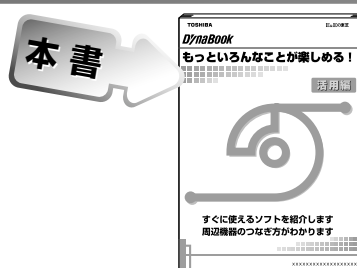
必要に応じてお読みください。

外の世界につながる！ －インターネット編－



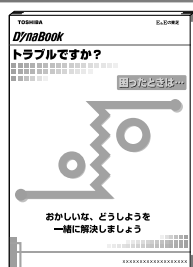
- インターネットに接続する
- メールを使う
- インターネットとメールのQ&A

もっといろんなことができる！ －活用編－



- すぐに使えるソフトウェアの紹介
- 周辺機器を使うとき
- BIOSセットアップについて

トラブルですか？－困ったときは－



- よくある質問とその解決方法
- パソコンの再セットアップ（購入時に戻す）

どうしてもわからない！故障かな？
巻末「ユーザサポート窓口のご案内」を
ご覧ください。

マニュアルは、本製品の使いかたについてできるだけわかりやすく説明しています。すでにパソコンを使ったことのあるかたも、必ずお読みください。

お読みになった後も、いつでも取り出してご覧になれるよう、保管しておいてください。

もくじ

マニュアルの使いかた	1
もくじ	2
表記について	9

1章 アプリケーションについて

1	こんなことがしたい	12
2	アプリケーションを使う	14
	東芝 LIVE MEDIA PLAYER -音楽再生ソフト-	14
	東芝 LIVE MEDIA VOICE -音声録音ソフト-	15
	東芝 LIVE MEDIA STILL -静止画キャプチャソフト-	16
	東芝 LIVE MEDIA VIDEO -動画キャプチャソフト-	17
	東芝 LIVE MEDIA EDIT -動画編集ソフト-	18
	Microsoft® Word 2000 -文書作成ソフト-	19
	Microsoft® Excel 2000 -表計算ソフト-	20
	Microsoft® Outlook® 2000 -スケジュール管理ソフト-	21
	Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic -辞典ソフト-	23
	簡単インターネット -プロバイダサインアップソフト-	24
	People -プロバイダサインアップソフト-	25
	AOL -プロバイダサインアップソフト-	26
	@nifty -プロバイダサインアップソフト-	27
	BIGLOBE -プロバイダサインアップソフト-	28
	infoPepper -プロバイダサインアップソフト-	29
	ODN -プロバイダサインアップソフト-	30
	So-net -プロバイダサインアップソフト-	31
	OCN -プロバイダサインアップソフト-	32
	DION -プロバイダサインアップソフト-	33
	DreamNet -プロバイダサインアップソフト-	34
	Microsoft® Internet Explorer -ブラウザ-	35
	東芝ネットメニュー -Webショートカットソフト-	36
	The 翻訳インターネット -英日・日英翻訳ソフト-	37
	Microsoft® Outlook Express -メールソフト-	38
	PostPet -メールソフト-	39

LaLaVoice -合成音声/認識ソフト-	40
KaraOK! -カラオケソフト-	41
Ulead Photo Express -画像編集ソフト-	42
Mediapresso -動画表示ソフト-	43
Ulead VideoStudio -動画編集ソフト-	44
プロアトラス 2001 -地図ソフト-	45
駅すばあと -路線検索ソフト-	46
Adobe® Acrobat® Reader -PDF ファイルビューワソフト-	47
筆ぐるめ -はがき作成ソフト-	48
てきぱき家計簿マム 2Plus/2000 -家計簿ソフト-	49
顔付き MusicDance -キャラクタダンスソフト-	50
Smartface -顔認識ソフト-	51
McAfee VirusScan -ウィルス駆除ソフト-	52

1
章

2
章

3
章

4
章

5
章

2章 アプリケーションの追加と削除

1 インストールとは?	54
2 アプリケーションを追加する	55
3 アプリケーションを削除する	56

3章 周辺機器を使おう

1	周辺機器について	58
1.	周辺機器とは	58
2.	本製品に接続できる周辺機器	58
3.	周辺機器を使う前に知っておきましょう	59
4.	周辺機器の取り付け／取りはずしのご注意	60
2	PC カードを接続する	61
3	USB 対応機器を接続する	65
4	プリンタを接続する	66
5	テレビを接続する	68
6	i.LINK (IEEE1394) 対応機器を接続する	71
7	光デジタルオーディオ出力対応機器を接続する	74
8	オーディオ機器を接続する	77
1.	マイクロホン	77
2.	ヘッドホン	78
9	外部ディスプレイを接続する	79
10	PS/2 対応機器を接続する	81
11	LAN へ接続する	82
12	メモリを増設する	86

4章 消費電力を節約する

1	電源を管理する	92
2	スタンバイ機能を使う	96
3	休止状態を実行する	98

5章 BIOSセットアップ

1	BIOS セットアップとは	102
1.	BIOS セットアップの起動方法	102
2.	BIOS セットアップの操作方法	103
3.	BIOS セットアップの内容	105
2	Main メニューの詳細	106
3	System Devices メニューの詳細	108
4	Security メニューの詳細	111
5	Others メニューの詳細	114
6	Boot メニューの詳細	115
7	Exit メニューの詳細	116
	さくいん	117

1
章

2
章

3
章

4
章

5
章

著作権について

音楽、映像、コンピュータ・プログラム、データベースなどは著作権法により、その著作権及び著作権者の権利が保護されています。こうした著作物を複製することは、個人的に又は家庭内で使用する目的でのみ行うことができます。上記の目的を超えて、権利者の了解なくこれを複製（データ形式の変換を含む）、改変、複製物の譲渡、ネットワーク上での配信などを行うと、「著作権侵害」「著作権人格権侵害」として損害賠償の請求や刑事処罰を受けることがあります。本製品を使用して複製などをなされる場合には、著作権法を遵守の上、適切なご使用を心がけていただきますよう、お願いいたします。



光デジタルオーディオ出力端子について

● 「3章 7 光デジタルオーディオ出力対応機器を接続する」

i.LINK (IEEE1394) 対応機器のご使用について

i.LINK (IEEE1394) 対応機器を使用する場合、次の注意事項を必ず守ってお取り扱いください。

- i.LINK 対応機器を使用しデータ転送を行う場合、必ずデータ（データファイルや、ビデオカメラで撮影したテープ）のバックアップをお取りください。特に動画データ転送時は、パソコンの処理に負担がかかり、状態によってはコマ落ちが発生する場合があります。また、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。
- 静電気が発生しやすい場所や電氣的ノイズが大きい場所での使用時にはご注意ください。外来ノイズの影響により、転送データが一部欠落する場合があります。万一、パソコンの故障、静電気や電氣的ノイズの影響により、再生データや記録データの変化、消失が起きた場合、その際のデータ内容の保証はできません。あらかじめご了承ください。
- ビデオカメラから取り込んだ画像データ、音声データは、個人として楽しむ他は、著作権法上、権利者に無断で使用できません。
- デジタルビデオカメラ等を使用し、データ通信を行なっている最中に他の i.LINK 対応機器の取り付け／取りはずしを行うと、データがコマ落ちする場合があります。
i.LINK 対応機器の取り付け／取りはずしはデータ通信を行っていないときまたはパソコン本体の電源を入れる前に行なってください。

Trademarks

- ・ Microsoft、Windows、Outlook、Bookshelf は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ PS/2 は、米国 International Business Machines Corporation の登録商標です。
- ・ i.LINK と i.LINK ロゴは商標です。
- ・ ATI Mobility-C は ATI Technologies 社の商標です。
- ・ スマートメディア、LaLaVoice、The 翻訳、The 翻訳インターネットは (株) 東芝の商標、または登録商標です。
- ・ Adobe、Adobe ロゴ、Adobe Acrobat は Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の商標です。
- ・ @nifty はニフティ株式会社の商標です。
- ・ ODN は日本テレコム株式会社の商標です。
- ・ So-net、ソネットおよび So-net のロゴは、ソニー株式会社の商標または登録商標です。
- ・ PostPet はソニーコミュニケーションネットワーク株式会社の登録商標です。
- ・ McAfee、VirusScan は米国法人 Network Associates, Inc またはその関係会社の米国またはその他の国における登録商標です。
- ・ infoPepper は東芝情報システム株式会社の登録商標です。
- ・ 「駅すばあと」は株式会社ヴァル研究所の登録商標です。
- ・ アメリカ・オンラインおよび AOL は AOL の登録商標です。
- ・ BIGLOBE は日本電気株式会社の商標です。
- ・ People はライセンス契約に基づく商標です。
- ・ 「DION」は株式会社ディーディーアイ (KDDI) の登録商標です。
- ・ 「OCN」は NTT コミュニケーションズ株式会社の商標です。
- ・ 「プロアトラス」は株式会社アルプス社および株式会社アルプス出版社の登録商標です。

取扱説明書に掲載の商品の名称は、それぞれ各社が商標および登録商標として使用している場合があります。

お願い

- ・本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- ・本書の内容は、予告なしに変更することがあります。
- ・記憶装置（ハードディスク、フロッピーディスクなど）に記録された内容は故障や障害の原因にかかわらず保証いたしかねます。
- ・本製品にプレインストールされているシステム（OS）以外をインストールした場合の動作保証はいたしかねます。
- ・ご購入時に決められた条件以外での、製品およびソフトウェアの複製もしくはコピーをすることは禁じられています。お取り扱いにはご注意願います。
- ・パスワードを設定した場合は、忘れたときのために必ずパスワードを控えておいてください。パスワードを忘れてしまって、パスワードを削除できなくなった場合は、お使いの機種を確認後、東芝 PC 集中修理センターにご依頼ください。パスワードの解除を東芝 PC 集中修理センターにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書（お客様ご自身を確認できる物）の提示が必要となります。

本書の内容について万一不可解な点や誤りなど、お気づきの点がございましたら、東芝 PC ダイヤルまでご一報ください。

お使いになる前に本体同梱のお客様登録カードに必要事項をご記入のうえ、返送してください。

保証書は記入内容を確認のうえ、大切に保管してください。

表記について

本製品のマニュアルは、次のきまりに従って書かれています。

記号の意味

警告

・誤った取り扱いをすると、人が死亡する、または重傷を負う可能性があることを示します。

注意

・誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性、または物的損害のみが発生する可能性があることを示します。

お願い、 お願い


・データの消失や、故障や性能低下を起こさないために守ってほしいこと、仕様や機能に関して知っておいてほしいことです。

メモ

・知っておくと便利なことを説明しています。

用語

・覚えておくと役に立つ用語を説明しています。

 この取扱説明書や他の説明書への参照先を示しています。

「この取扱説明書の参照先」

『他の説明書への参照先』

(注) 補足説明をしています。

画面の表しかた

画面の全部、または一部を表します。


【例】


Total = ×××× KB

—このように画面または本文中の文字を×で表している場合は、実際にはさまざまな数字や記号が入ります。

入力するキー

操作で入力するキーを本文中で表すときには、説明に必要な部分だけを□で囲んで書いています。

Yキーを押す→  を押してください。

1キーを押す→  を押してください。

Spaceキーを押す→  (スペースキー) を押してください。

操作の表現

操作や作業は、次のように示します。

【例】

●操作が1つで済む場合は、次のように示します。

Yキーを押す

●キーを「+」でつないで書いてあるときは、前のキーを押したまま離さずに次のキーを押してください。

Fn+**F2**キーを押す

この場合は、**Fn**キーを押したまま**F2**キーを押します。

用語について

本書では、次のように定義します。

システム 特に説明がない場合は、ご使用になるオペレーティングシステム (OS) を示します。

アプリケーションまたはアプリケーションソフト
..... アプリケーションソフトウェアを示します。

Windows Me Microsoft® Windows® Millennium Edition operating system 日本語版を示します。

MS-IME Microsoft® IME2000 を示します。

1 章

アプリケーションについて

本製品にインストールされている
アプリケーションについて説明します。

- 1** こんなことがしたい 12
- 2** アプリケーションを使う 14

1

こんなことがしたい

こんなことがしたい	ソフトウェア名	参照ページ
文書を作成したい	Microsoft® Word 2000	19
表計算を使いたい	Microsoft® Excel 2000	20
自分でホームページを作りたい	Microsoft® Word 2000	19
家計簿をつけたい	てきぱき家計簿マム 2Plus/2000	49
インターネットに接続するために プロバイダと契約したい	簡単インターネット	24
	People	25
	AOL	26
	@nifty	27
	BIGLOBE	28
	infoPepper	29
	ODN	30
	So-net	31
	OCN	32
	DION	33
	DreamNet	34
メールを楽しみたい	PostPet	39
	Microsoft® Outlook® 2000	21
	Microsoft® Outlook Express	38
インターネットを楽しみたい	Microsoft® Internet Explorer	35
英語のホームページを日本語に見たい	The 翻訳インターネット英日翻訳	37
書いた日本語を英語に変換したい	The 翻訳インターネット日英翻訳	37
デスクトップから簡単にホームページを表示させたい	東芝ネットメニュー	36
ウィルスのチェックや駆除をしたい	McAfee VirusScan	52
デジタルカメラでとった写真（画像データ）を 編集したり、アルバムで簡単に管理したい	Ulead Photo Express	42
静止画を撮りたい	東芝 LIVE MEDIA STILL	16
年賀状や暑中見舞いなどはがきを作成したい	筆ぐるめ	48
自分のスケジュールを管理したい	Microsoft® Outlook® 2000	21
カラオケをやりたい	KaraOK!	41
電車の運賃や最短ルートを調べたい	駅すばあと	46
地図を見たい	プロアトラス 2001	45
国語・英和・和英辞典を使いたい	Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic	23
パソコンをCDやMDと同じような 音楽プレーヤにして音楽を聴きたい	東芝 LIVE MEDIA PLAYER	14
会議などの会話を録音したい	東芝 LIVE MEDIA VOICE	15
動画を撮りたい	東芝 LIVE MEDIA VIDEO	17
動画を編集したい	東芝 LIVE MEDIA EDIT	18
	Ulead VideoStudio	44
動画をシーンごとに表示したい	Mediapresso	43

こんなことがしたい	ソフトウェア名	参照ページ
テキスト文をパソコンに読み上げさせたい		
パソコンにおしゃべりさせたい	LaLaVoice	40
音楽に合わせて画面でキャラクタをダンスさせたい	顔付き MusicDance	50
顔を認識させて遊びたい	Smartface	51
電子文書（PDF ファイル）を読みたい	Adobe® Acrobat® Reader	47

2 アプリケーションを使う

本製品にプレインストールされているアプリケーションやユーティリティについて説明します。

東芝LIVE MEDIA PLAYER ライブメディアプレーヤ - 音楽再生ソフト -




パソコンで音楽プレーヤの機能が使えます。画面に表示されるパネルを操作することで簡単に音楽を楽しむことができます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝LIVE MEDIA] - [PLAYER] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝LIVE MEDIA PLAYER] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。



・ 使いかたについては、『基本編 5章 2 音楽ファイルを聴く』もあわせてご覧ください。

東芝 ^{ライブ}LIVE ^{メディア}MEDIA ^{ボイス}VOICE -音声録音ソフト-




パソコンでテープレコーダの機能が使えます。外出先で講演会の内容を録音したり、打ち合わせでの内容を音声議事録として記録するなど、幅広くお使いになることができます。音声をデータとしてパソコンに記録するので、外出先で記録した音声をその場ですぐにメールで送ることもできます。

*本製品にマイクは内蔵されておりません。市販の外部マイクをご購入ください。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [VOICE] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA VOICE] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

東芝 ライブ メディア スチール LIVE MEDIA STILL - 静止画キャプチャソフト -




静止画の撮影 / 再生などを行うアプリケーションです。画像は JPEG 形式で保存されます。
撮影には、パソコンに画像を取り込むためのカメラが必要です。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [STILL] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA STILL] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

東芝 ライブ メディア ビデオ LIVE MEDIA VIDEO - 動画キャプチャソフト -




動画の録画 / 再生を行うアプリケーションです。画像は AVI 形式で保存されます。録画しながら圧縮を行うことが可能です。録画には、パソコンに画像を取り込むためのカメラが必要です。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [VIDEO] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA VIDEO] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国 6 箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国 6 箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。

東芝^{ライブ}LIVE ^{メディア}MEDIA ^{エディット}EDIT - 動画編集ソフト -



動画ファイルの簡易編集を行うアプリケーションです。
動画キャプチャソフトで録画した映像の切り貼り、効果の設定などができます。

起動するとき

■ 起動方法 1

[スタート] - [プログラム] - [東芝 LIVE MEDIA] - [EDIT] をクリックする

■ 起動方法 2

[東芝 LIVE MEDIA VIDEO] の再生ウィンドウの [EDIT] ボタンをクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[東芝 LIVE MEDIA EDIT] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次] をクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

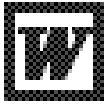
T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

マイクロソフト ワード Microsoft® Word 2000 -文書作成ソフト-



美しい文書を簡単に作ることができるワープロソフトです。文字の種類や大きさを決めたり、文書に表やさし絵を入れたり、他のソフトで作った画像やグラフを貼り付けたりできます。書類作成などで大変役立ちます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Microsoft Word] をクリックする

初めて「Microsoft Word」、 「Microsoft Excel」、 「Microsoft Outlook」のいずれかを起動したときは、CDキーの入力が必要です。CDキーは、Microsoft® Office2000のCDケースなどのシールに印刷されています。

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Microsoft Word 2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Microsoft Word ヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東 京 : 03-5354-4500

大 阪 : 06-6347-4400

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間 : お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住 所 : 〒332-8510 埼玉県川口市本町 4-1-8

T E L : 03-5454-2300

F A X : マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

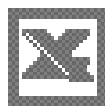
受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。

マイクロソフト エクセル Microsoft® Excel 2000 -表計算ソフト-



入力した数字を計算してくれるソフトです。合計、平均、パーセントなど基本的な計算をはじめ、計算式も自由に作れます。入力した数字から色々なグラフも作れます。また、住所録や名簿などの作成にも便利です。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Microsoft Excel] をクリックする

初めて「Microsoft Word」、 「Microsoft Excel」、 「Microsoft Outlook」のいずれかを起動したときは、CDキーの入力が必要です。CDキーは、Microsoft® Office2000のCDケースなどのシールに印刷されています。

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Microsoft Excel 2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Microsoft Excel ヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東 京 : 03-5354-4500

大 阪 : 06-6347-4400

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間 : お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャル ユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住 所 : 〒332-8510 埼玉県川口市本町4-1-8

T E L : 03-5454-2300

F A X : マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合
03-5957-5577

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。


マイクロソフト アウトLOOK Microsoft® Outlook® 2000 –スケジュール管理ソフト–



電子メールをはじめとして、予定表・連絡先・仕事の情報・Web サイトへのアクセスなどを、簡単に管理できるスケジュール管理ソフトです。一日の予定をいっぺんに把握することができるので、いちいち多くのウィンドウを開く必要がなく効率的です。

起動するとき

■ 起動方法 1

デスクトップ上の [Microsoft Outlook] アイコン () をダブルクリックする

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [Microsoft Outlook] をクリックする

初めて「Microsoft Word」、「Microsoft Excel」、「Microsoft Outlook」のいずれかを起動したときは、CDキーの入力が必要です。CDキーは、Microsoft® Office2000 のCD ケースなどのシールに印刷されています。

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Microsoft Outlook 2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Microsoft Outlook ヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東京：03-5354-4500

大阪：06-6347-4400

受付時間：9:30～12:00、13:00～19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間：お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住所：〒332-8510 埼玉県川口市本町4-1-8

T E L：03-5454-2300

F A X：マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

受付時間：9:30～12:00、13:00～17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。

マイクロソフト ショウガクカン ブックシェルフ ベーシック
Microsoft®/Shogakukan Bookshelf® Basic 一辞典ソフト



小学館の国語大辞典、プログレッシブ英和・和英中辞典を1枚のCDに収録しています。文書中の単語から、直接各辞典を検索し、読みかたや意味など調べることができます。

起動するとき

1. 「Bookshelf Basic」CD-ROM をセットする
自動的に起動します。起動しない場合は、続けて次の操作を行なってください。
2. デスクトップ上の「マイコンピュータ」アイコンをダブルクリックする
3. CD-ROM ドライブ (D :) アイコンをダブルクリックする

お問い合わせ先

マイクロソフト株式会社 お問い合わせ各種窓口

無償サポート専用回線

東京：03-5354-4500

大阪：06-6347-4400

受付時間：9:30～12:00、13:00～19:00

(サポート休業日・土・日・祝祭日を除く)

有効期間：お客様が初めてお問い合わせをいただいた日から起算して90日間

非技術的な問い合わせ窓口

(マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品及びオフィシャルユーザー登録/変更などやご購入前の製品/これから発売される製品に関するお問い合わせ)

マイクロソフトカスタマーインフォメーションセンター

住所：〒332-8510 埼玉県川口市本町4-1-8

T E L：03-5454-2300

F A X：マニュアルの乱丁・落丁、ディスク不良、欠品の場合
048-226-5511

オフィシャルユーザー登録/変更の場合

03-5957-5577

受付時間：9:30～12:00、13:00～17:30

(当センター休業日、年末年始、土・日・祝祭日を除く)

※ご購入前の製品やこれから発売される製品に関するお問い合わせは、お電話でのみ受け付けています。

上記以外に聴覚・言語に障害があるかたのための窓口もご用意させていただいております。


簡単インターネット –プロバイダサインアップソフト–



インターネットプロバイダサインアップソフトを簡単に選択し、実行できる便利なソフトです。本製品にインストールされているプロバイダサインアップソフトは、すべて「簡単インターネット」から選択できます。

詳細は『インターネット編 1章 2-3-「簡単インターネット」を使う』をご覧ください。

起動するとき

1. モデムと電話回線を、モジュラーケーブルで接続する
2. デスクトップ上の「簡単インターネット」アイコン () をダブルクリックする
3. 表示されたメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする
4. プロバイダを選択し、[ダイヤル方式] や [外線発信番号] を設定する
5. [接続開始] ボタンをクリックする
表示される内容に従ってサインアップを行なってください。

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。



・「簡単インターネット」を使用せずに、直接各プロバイダサインアップ用ソフトを起動することもできます。



ピープル People - プロバイダサインアップソフト



「People」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。画面に表示された内容の指示どおりに設定するだけで、インターネットの接続設定などを簡単に行うことができます。取得したIDにより、インターネット利用の他、「Pmail」でのショッピング、パソコン通信などもお楽しみいただけます。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[People] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [People] - [ピープル・サインアップ] をクリックする

お問い合わせ先

ピープル事務局

T E L : 0120-860-864 (携帯電話、PHSからも利用可)

F A X : 03-5563-0353

受付時間 : 平日 9:00 ~ 20:00

土・日・祝日 9:00 ~ 18:00 (年末年始を除く)

E-mail : DESK@people.or.jp

ホームページ : <http://www.people.or.jp/>

※2000年10月6日より「People」のサービス提供会社の(株)ピープル・ワールドは(株)フジテレビフューチャネットに社名変更いたしました。提供サービスの内容などに関しては変更ありませんので従来どおりご利用いただけます。

エーオーエル


AOL ープロバイダサインアップソフトー





「AOL」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。
「AOL（エーオーエル）」は、世界で2500万人が利用している世界最大のインターネットサービスです。
やさしい操作と親切なサポートで、初心者でも安心してお使いいただけます。コミュニケーションコンテンツが充実しており、会員の約半数が女性であることも特徴のひとつです。
本製品に同梱されている『今すぐ始められるインターネット&メール』もご覧ください。

起動するとき

■ 起動方法 1

デスクトップ上の「AOLで簡単インターネット！」アイコン（）をダブルクリックし、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

「簡単インターネット」（）を起動後、「AOL」（）を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 3

「スタート」-「プログラム」-「AOL」-「AOLで簡単インターネット！」をクリックする

お問い合わせ先

AOL ジャパン株式会社

AOL メンバーズサポートセンター

T E L : 03-5331-7400

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (年中無休)

アットニフティ
@nifty

－プロバイダサインアップソフト－





「@nifty (アット・ニフティ)」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。

また、インターネットの接続設定・メール設定なども簡単に行うことができます。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[@nifty] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [@niftyでインターネット] - [@niftyでインターネット] をクリックする

お問い合わせ先

ニフティ株式会社

入会に関するお問い合わせについて

T E L : 0120-816-042

受付時間 : 毎日 9:00 ~ 21:00

*ビルの電源工事などによりお休みさせていただく場合があります。

★インターネット始めるなら @nifty。今なら 3ヶ月無料^{(*)1} で使い放題! ★

■ 日本最大の会員数

@nifty は会員数 402 万人^{(*)2} のメガ・プロバイダー。

■ らくらくホームページ作成

ホームページは 10MB まで無料で作成可能。簡単作成ツール「サクサク作成君兄貴」を使えば初心者でもらくらく作成。

■ アクセスポイントは日本全国に 202ヶ所^{(*)3}

@nifty のアクセスポイントは北海道から沖縄まで日本全国に 202ヶ所。近くにアクセスポイントがあれば電話料金だってぐっとお得。出張先や旅行先からの利用も大丈夫。

■ 日本最大のコミュニティ

仲間の数も情報量もケタ違い! 共通の趣味や関心を持つ会員が集まったフォーラムの数はなんと 800 以上。耳よりな口コミ情報が満載。

■ 安心のインターネットショッピング

@nifty のオンライン加盟店は 600 以上。@nifty の ID とパスワードを使って決済ができるのでカード番号を入力する必要がなく、便利で安全。

さあ、今日からあなたも @nifty でインターネットを楽しみましょう!

*1 2002年3月31日までにスタンダード料金コースを選択されて入会されたかたが対象です。詳細は @nifty 入会マニュアルをご覧ください。

*2 2000年10月現在の会員数です。

*3 2001年1月予定の数字です。

ビッグロブ BIGLOBE -プロバイダサインアップソフト-





「BIGLOBE」への入会手続きと環境設定をするソフトウェアです。「BIGLOBE」では豊富なメール機能、携帯電話向けサービスや、その他楽しいコミュニケーションをご提供しております。また、インターネットをより楽しんでいただくために、「BIGLOBE マニュアル」(*)や会員情報誌(*)もご用意しております。最大4名までのユーザIDとメールアドレスが取得できる「家族会員サービス」(*)を実施。モバイルに便利なDopaやPIAFS接続、常時接続のフレッツ・ISDNや高速接続のADSLにも対応しています。

(*)：有料サービスとなります。

起動するとき

■ 起動方法1

[簡単インターネット] () を起動後、[BIGLOBE] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法2

[スタート] - [プログラム] - [BIGLOBE ツール] - [入会申込] をクリックする

お問い合わせ先

NEC BIGLOBE カスタマーサポート

サービス内容や事務手続きに関するお問い合わせ

BIGLOBE インフォメーションデスク

T E L : フリーダイヤル 0120-86-0962

*携帯電話、PHS をご利用の場合 : 03-3947-0962

受付時間 : 24 時間 (年中無休)

E-mail : info@bcs.biglobe.ne.jp

ホームページ : <http://www.biglobe.ne.jp>



インフォ ペッパー infoPepper –プロバイダサインアップソフト–



「infoPepper インターネットサービス」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。入会手続き終了後、すぐにインターネット、電子メールがご利用いただけます。手続きに続いて、東芝 PC お客様登録をオンラインで簡単かつ便利に行うことができます。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[infoPepper] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [いきなりインターネット] - [いきなりインターネット] をクリックする

お問い合わせ先

東芝情報システム株式会社

infoPepper インターネットサービスサポート窓口

T E L : 044-201-0450

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

(土・日・祝祭日、当社休業日を除く)

F A X : 044-246-1131

FAX・音声情報サービス : 044-201-0449

E-mail : support@staff.pep.ne.jp

ホームページ : <http://www.pep.ne.jp/>

オーディエンス

ODN –プロバイダサインアップソフト–





「ODN (Open Data Network)」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。いろいろなインターネットショッピングが楽しめる「Town Link」や、ゲームや占いなど遊びが満載の「D-station」など、役に立つ楽しいコンテンツがいっぱいです。

* 「ODN」は日本テレコム（株）が提供するインターネット接続サービスです。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[ODN] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [ODN (日本テレコム)] をクリックする

お問い合わせ先

ODN サポートセンター

ODN サービスに関するお問い合わせ

T E L : 0088-86 (無料)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (平日)

9:00 ~ 18:00 (土日祝日)

接続に関するお問い合わせ

T E L : 0088-85 (無料)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (平日)

9:00 ~ 18:00 (土日祝日)

FAX・E-mail によるお問い合わせ

F A X : 0088-22-8850 (24時間無料着信)

E-mail : odn-support@odn.ad.jp



ソネット So-net ープロバイダサインアップソフトー



「So-net」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。ソネットでは、日本国内に、北海道から沖縄まで全国147ヶ所以上のアクセスポイントをご用意。海外でも提携する海外プロバイダのアクセスポイントを60ヶ国2500ヶ所でご利用いただけます。あなたの街はもちろん、旅行先や外出先、出張先からでもインターネットに快適に接続できます。更に、365日年中無休のサポートで安心です。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[So-net] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [So-net] - [So-net 簡単スターター] をクリックする

お問い合わせ先

ソネットカスタマーサポートセンター

■ インフォメーションデスク (サービス内容に関するお問い合わせ窓口)

【全国共通インフォダイヤル】：0570-00-1414

(日本全国どこからでも市内通話料金 (3分/10円) でご利用になれます。)

*携帯、PHSからおかけになる場合はこちらへ

【札幌】：011-711-3765 【仙台】：022-256-2221

【東京】：03-3446-7555 【名古屋】：052-819-1300

【大阪】：06-6577-4000 【広島】：082-286-1286

【福岡】：092-624-3910

受付時間：10:00～21:00 (年中無休)

F A X：03-3446-7557

E-mail：info@so-net.ne.jp

自動応答サービス (24時間対応)

資料請求ダイヤル：03-5469-7200

FAX 情報サービス：03-3446-8955

自動返信メール：auto-info@so-net.ne.jp

■ テクニカルサポートデスク (会員専用の技術関係のお問い合わせ窓口)

受付時間：10:00～22:00 (平日)

10:00～19:00 (土・日・祝祭日)

オーシーエヌ OCN –プロバイダサインアップソフト–





NTT コミュニケーションズ（株）が提供するインターネット接続サービス「OCN」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。

OCNは、全国どこからでも市内通話料金で接続できます。サービスの詳細については、入会手続き中に表示される画面でご確認ください。

なお、入会手続きの際の通話料金は無料です。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[OCN] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [OCN] - [OCN サインアップ] をクリックする

お問い合わせ先

OCN インフォメーションデスク

T E L : 0120-047-815

F A X : 0120-047-817

受付時間 : 9:00 ~ 19:00 (土・日・祝祭日を除く)

E-mail : info@ocn.ad.jp



ディオ DION プロバイダサインアップソフト



「DION」への入会手続きを行うためのソフトウェアです。インターネット接続、および新規加入のための面倒なパソコンのソフトウェア設定を自動で行う、とても便利なツールです。全国どこからでも一律料金・共通アクセス番号で接続できます。DION ダイアルアップ会員、または新規加入のお客様がご利用になれます。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[DION (KDDI)] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [DION] - [DION かんたん設定ツール] をクリックする

お問い合わせ先

KDDI カスタマサービスセンター

T E L : (サービス内容)  0077-7192 (無料)
 (接続・設定等)  0077-20227 (有料 全国一律1分10円)
 上記番号につながらない場合は、
 東京 03-5348-3975 (有料)
 札幌 011-232-7012 (有料)

受付時間 : 9:00 ~ 21:00 (土・日・祝日も受付中)

ホームページ : <http://www.dion.ne.jp/>

E-mail : (サービス内容) support@dion.ne.jp
 : (接続・設定等) tech_support@dion.ne.jp

ドリームネット DreamNet ープロバイダサインアップソフトー





「ドリームネット」の申し込み手続きをするためのソフトウェアです。

ドリームネットは、NTT データとNTT ドコモが出資する「ドリームネット株式会社」が提供するインターネットサービス。

日本全国 130 都市以上のアクセスポイントから、電子メールやチャットなど気軽にインターネットを楽しめます。また、NTT ドコモへのメール転送や、iモード用のホームページ作成など、モバイル応援サービスも充実しています。

起動するとき

■ 起動方法 1

[簡単インターネット] () を起動後、[DreamNet] () を選択し、接続の設定を始める

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [ドリームネット] - [ドリームネット・サインアップ] をクリックする

お問い合わせ先

ドリームネット・インフォメーションセンター(サービスに関してのお問い合わせ)

T E L : 0120-5656-86

受付時間 : 10:00 ~ 18:00 (土・日・祝日除く)

F A X : 045-222-8561


マイクロソフト インターネット エクスプローラ
Microsoft® Internet Explorer – ブラウザー



インターネットを見るためのソフトウェアです。インターネットを快適に使用できるように、さまざまな機能があります。

起動するとき

■ 起動方法 1

デスクトップ上の [Internet Explorer] アイコン () をダブルクリックする

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [Internet Explorer] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Internet Explorer] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次とキーワード] をクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国 6 箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国 6 箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。

東芝ネットメニュー ^{ウェブ} - Webショートカットソフト



あらかじめ登録されているホームページに簡単に接続できます。
次のようなホームページが登録されています。

- ・残高照会や振り込みなど、インターネットバンキングができる「さくら銀行」
 - ・乗換案内、終電情報など、駅に関する情報サイト「駅前探検倶楽部」
 - ・東芝PC 総合情報サイト「dynabook.com」 など
- デスクトップに表示されているメニューから、ホームページのアイコンをクリックすると接続されます。

インターネット上の情報を表示するためにはインターネットに接続する必要があります。インターネット接続の設定を行ってからご使用ください。

表示位置を戻す

表示されているメニューの位置は、移動することができます。
マウスポインタをメニューにあわせると表示されるグレーのタイトルバーを、ドラッグしてください。また、メニューを閉じることもできます。
ご購入時の位置に表示したい場合は、次の操作を行ってください。

1. [スタート] - [プログラム] - [東芝ネットメニュー] - [東芝ネットメニューの初期化] をクリックする
2. 表示されたメッセージを確認し、[OK] ボタンをクリックする

お問い合わせ先

東芝PCダイヤル

ナビダイヤル（全国共通電話番号）

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所（千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市）の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません（サポート料金は無料です）。

The^ザ翻訳インターネット - 英日・日英翻訳ソフト



主にインターネット関連のデータを翻訳するソフトウェアです。ブラウザ上のHTMLデータを翻訳し、英語のページを日本語で、日本語のページを英語で表示します。また、電子メールを翻訳し、原文と訳文を並べて表示したり（対訳ビューワ）、画面上の文字をマウスでポイントすることで翻訳することができます（クイック翻訳）。

6000 とおりのテンプレートを使い、必要部分の穴埋めで英文メールを完成させることもできます（英文作成テンプレート）。

インストール方法

1. [スタート] - [プログラム] - [THE 翻訳インターネット] - [SETUP] をクリックする
2. 画面の指示に従ってインストールする

起動するとき

◇英日翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット英日] - [インターネット翻訳] をクリックする

◇日英翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット日英] - [インターネット翻訳] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

◇英日翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット英日] - [翻訳用ヘルプ] から読みたいヘルプをクリックする

◇日英翻訳の場合

[スタート] - [プログラム] - [The 翻訳インターネット日英] - [翻訳用ヘルプ] から読みたいヘルプをクリックする

お問い合わせ先

東芝翻訳サポートセンタ

T E L : フリーダイヤル 0120-1048-37

*携帯、PHS をご利用の場合 : 03-5465-7290

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

(土・日・祝日ならびに東芝特別休日を除く)

E-mail : honyaku@toshiba.co.jp

ホームページ : <http://www.hon-yaku.toshiba.co.jp/>


マイクロソフト アウトLOOK エクスプレス
Microsoft® Outlook Express -メールソフト-



「Internet Explorer」に標準で添付されているメールソフトです。
シンプルなので、メールの管理に最適です。

起動するとき

■ 起動方法 1

デスクトップ上の [Outlook Express] アイコン () をダブルクリックする

■ 起動方法 2

[スタート] - [プログラム] - [Outlook Express] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Outlook Express] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次とキーワード] をクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

ポストペット PostPet メールソフト



ポストペットは、かわいいペットが電子メールを運ぶおちゃめなメールソフト。

あなたやあなたのお友だちあてにメールを書いたり、宝物を拾ってきたりします。おやつやおもちゃをあげたり、ときどき洗ってあげたりして、ペットとの暮らしを楽しんでください。

© 1996-2000 Sony Communication Network Corporation.
All rights reserved.

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [PostPet for Windows] - [PostPet for Windows] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [PostPet for Windows] - [PostPet for Windows の使い方] をクリックする

お問い合わせ先

ポストペットの最新情報や Q&A はポストペットホームページをご覧ください。
<http://www.so-net.ne.jp/postpet/>

ララボイス LaLaVoice - 合成音声 / 認識ソフト -



漢字かな混じりの日本語文書を解析し、ユーザに聞き取りやすい声で文章を読み上げる音声合成ソフトウェアと、マイクから入力した音声を認識し、応答する音声認識ソフトウェアがあります。Word や Excel の内容を読み上げたり、マイクからの入力音声をテキストに変換することもできます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [LaLaVoice] から使用したいアプリケーションをクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [LaLaVoice] - [LaLaVoice ヘルプ] をクリックする

外部マイクについて

「LaLaVoice」の音声認識ソフトウェアを使用するためには、外部マイクが必要になります。その場合、次の商品をご使用になることを推奨します。

他の外部マイクを使用した場合、認識しない場合があります。

製品名 : スケルトンヘッドセットマイク

取扱元 : 東芝ダイレクトPC オーダーセンター

問合せ先 : TEL : 0120-13-1100

受付時間 : 10:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

海外からの電話、携帯電話などで上記電話番号に接続できないお客様は、03-3457-5916 で受け付けております。

E-mail : info-j@direct-pc.toshiba.co.jp

製品に関する情報は、東芝ホームページの「<http://shop.toshiba.co.jp/>」に掲載しています。

お問い合わせ先

東芝PCダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

カラオケー KaraOK! -カラオケソフト-



日本最大級 16,000 曲が歌えるインターネットカラオケサービス。新曲も毎月 60 曲以上をスピード配信。KaraOK! ホームページからお好きな曲をダウンロードしたら、ハイクオリティなサウンドで何度でも楽しめます。曲に合わせて、なめらかに歌詞テロップが表示されるから、歌いやすさも抜群。更に先進の VOICE コーラス対応で、バックコーラスもついてカラオケ BOX の臨場感に迫ります。

注意事項

- * 「KaraOK!」をご利用になる際は、「KaraOK!プレーヤー」が必要です。
- * 「KaraOK!」ご利用料金は、1 曲ダウンロードごとに 150 円になります。
- * So-net 接続会員以外の方も、So-net 情報会員にオンラインでご登録の上、ご利用になれます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Internet KaraOK!] - [カラ OK!] をクリックする

操作方法を知りたいとき (ヘルプの起動)

ブラウザに表示された [KaraOK!] 画面で [? Help] ボタンをクリックする

お問い合わせ先

「KaraOK!」の最新情報やご質問は「KaraOK!」のホームページをご覧ください。

ホームページ : <http://www.so-net.ne.jp/karaoke/>

ユーリード フォト エクスプレス Ulead Photo Express - 画像編集ソフト -



静止画を編集するアプリケーションソフトです。
デジタルカメラで撮影した画像などをパソコンに取り込んで、編集や加工を行います。
編集した画像を使ってカードや Web ページを作成したり、アルバムを作って画像を管理することができます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Ulead Photo Express] - [Ulead Photo Express] をクリックする

操作方法を知りたいとき

■ ヘルプの起動方法

[Ulead Photo Express] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Ulead Photo Express のヘルプ F1] をクリックする

■ PDF マニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Ulead Photo Express] - [スクリーンブック] をクリックする

お問い合わせ先

ユーリード テクニカルサポート

T E L : 03-5491-5662

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (平日)

F A X : 03-5491-5663

ホームページ : <http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm>



・ PDF マニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。



Acrobat Reader
について

▶ 「本章 2-Adobe
Acrobat Reader」

メディアプレッソ Mediapresso ー動画表示ソフトー




「MobileMotion Encoder for LIVE MEDIA 形式」で圧縮、保存された映像ファイルのサムネイル画像を作成し、表示するアプリケーションソフトです。
動画ファイルをシーンごとに表示し、ファイル中で再生したい画像部分を簡単に探して表示できます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [東芝 Mediapresso] - [Mediapresso] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Mediapresso] を起動後、操作パネルの右上にある  ボタンをクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780 で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

ユーリード ビデオ スタジオ Ulead VideoStudio ー動画編集ソフトー




デジタルビデオの画像を編集するアプリケーションソフトです。デジタルビデオカメラを i.LINK (IEEE1394) コネクタに接続して、撮影した画像をパソコンに取り込みます。特殊効果やタイトル、BGM などをつけて編集し、さまざまな形式で保存できます。ムービーをトラック別に分けて作業することができます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Ulead VideoStudio] - [Ulead VideoStudio] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

■ ヘルプの起動方法

1. [Ulead VideoStudio] を起動後、[?] ボタンをクリックする
マウスポインタが  に変わります。
2. 画面上の知りたい項目にマウスポインタを置き、クリックする

■ PDF マニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [Ulead VideoStudio] - [ユーザーガイド] をクリックする

お問い合わせ先

ユーリード テクニカルサポート

T E L : 03-5491-5662

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (平日)

F A X : 03-5491-5663

ホームページ : <http://www.ulead.co.jp/tech/tech.htm>



・「3章 6 i.LINK (IEEE1394) 対応機器を接続する」でも、「Ulead VideoStudio」について説明しています。あわせてご覧ください。



・使用できるデジタルビデオカメラについては、次のホームページをご覧ください。
<http://www.ulead.co.jp/vs/comptvs4me.htm>



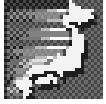
・PDF マニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。



Acrobat Reader について

- ▶ 「本章 2-Adobe Acrobat Reader」

プロアトラス2001 ー地図ソフトー



紙の地図を見るように、パソコンの画面でも美しい地図がご覧になります。

とても軽いプログラムで秒速起動の「プロアトラス Lite」、住所検索があつという間にできる「クイックアドレス」、ワンアクションで地図がメールに添付できる「メール添付機能」など、盛りだくさんで使いやすい機能も満載です。

「情報チャンネル」を使えば、インターネットや連携ソフトと連動して、新しい情報、便利な情報を地図上に貼り付けることもできるので、地図から情報を探す、というおもしろさも発見できます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [ALPSMAP] - [プロアトラス2001] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [ALPSMAP] - [プロアトラス2001 ヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

株式会社アルプス社 ユーザサポート係

T E L : 03-5836-2380

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

F A X : 03-5836-2390 (24時間受付)

E-mail : pa2001@alpsmap.co.jp

製品情報のサイト : <http://www.alpsmap.co.jp/>

駅すばあと ー路線検索ソフトー



お出かけの際に役立つ、鉄道の様々な情報（最適路線・運賃・所要時間など）をすばやく検索できるソフトウェアです。鉄道・空路・バスを組み合わせた検索も可能です。また、駅周辺の地図（地図ソフトと連携）や駅内の情報（福祉設備、出口など）を表示したり、路線に空路を含む場合は、インターネットを利用して空席確認・座席予約などを行うなどの便利な機能も備えています。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [駅すばあと 全国版] - [駅すばあと] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [駅すばあと 全国版] - [駅すばあとヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

株式会社ヴァル研究所

ユーザーサポートセンター

T E L : 03-5373-3522

F A X : 03-5373-3523

受付時間 : 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 18:00 (土・日・祝祭日を除く)

E-mail : support@val.co.jp

*ユーザー登録をされたお客様が対象となります。

アドビ アクロバット リーダー ビーディーエフ
Adobe® Acrobat® Reader –PDFファイルビューワソフト–



アドビ システムズ株式会社のPDF (Portable Document Format) 書類の表示、閲覧、プリントを行うソフトウェアです。PDF 書類 (ファイル) は電子文書のため、簡単にインターネットやメール、CD-ROMに載せることができます。また、ページ内のリンク部分をクリックすると関連文書を表示させたり、サウンド・ムービーを再生できるものもあります。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Adobe Acrobat] - [Acrobat Reader] をクリックする

はじめて「Adobe Acrobat Reader」を起動したときは、[ソフトウェア使用許諾契約書] 画面が表示されます。契約内容をお読みのうえ、[同意する] ボタンをクリックしてください。[同意する] ボタンをクリックしないと、「Adobe Acrobat Reader」をご使用になれません。

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[Acrobat Reader] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [Reader Guide] をクリックする

お問い合わせ先

東芝PCダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
 (祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所 (千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市) の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません (サポート料金は無料です)。

筆ぐるめ ーはがき作成ソフトー



多くの書体やイラストを使って美しいはがきを作成することができます。住所管理機能がついているので、一度住所を登録してしまえば、その後はあて名を書かなくても簡単に印刷できます。年賀状、暑中見舞いなどのはがきや封筒、ミニ写真シール、ポスターなども作成することができます。また、イラストのかわりにデジタルカメラの画像を貼り付けることもできます。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [筆ぐるめ] - [筆ぐるめ] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

■ ヘルプの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [筆ぐるめ] - [筆ぐるめ オンラインヘルプ] をクリックする

■ PDF マニュアルの起動方法

[スタート] - [プログラム] - [筆ぐるめ] - [筆ぐるめ PDF 形式説明書] をクリックする

お問い合わせ先

富士ソフトABC (株) インフォメーションセンター

住 所 : 〒130-0022 東京都墨田区江東橋 1-15-1

T E L : 03-5600-2551

F A X : 03-3634-1322

受付時間 : 9:30 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

(土・日・祝祭日・会社休業日を除く)

E-mail : users@fsi.co.jp

*電話がつながりにくい場合は、E-mail、FAXをご利用いただくことをおすすめします。

*マニュアルが必要な場合、オーム社発行の「筆ぐるめ 操作マニュアル」を書店でお求めになれます。また、PDF マニュアルも添付されておりますので、こちらもご利用ください。

(株) オーム社 販売課 TEL : 03-3233-0643



・ PDF マニュアルをお使いになるには、「Acrobat Reader」が必要です。



Acrobat Reader
について

▶ 「本章 2-Adobe
Acrobat Reader」

てきぱき家計簿мам 2Plus/2000 ^{プラス} 一家計簿ソフト



見やすい手書きイメージ画面で簡単操作+機能充実の家計簿ソフトです。

日々のお買い物に便利なレシート入力、グラフ表示もできる底値表、多彩なグラフ表示など豊富な機能が満載。このソフトひとつで毎日のお買い物からカード、口座・ローン管理まで家計管理はばっちりです。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [てきぱき家計簿мам 2Plus/2000] - [てきぱき家計簿мам 2Plus/2000] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[てきぱき家計簿мам 2Plus/2000] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [目次] をクリックする

お問い合わせ先

テクニカルソフト株式会社

サポートセンター

T E L : 東京 03-3564-6370 大阪 06-6633-1162
岡山 086-245-4770

F A X : 086-244-6010

受付時間 : 10:00 ~ 17:00 (土・日・弊社休業日を除く)

E-mail : support@softnet.co.jp

ホームページ : <http://www.softnet.co.jp/>

ミュージック ダンス 顔付きMusicDance –キャラクタダンスソフト–



顔付き MusicDance は、CG キャラクタが音楽の再生にあわせて踊るダンスアニメーションを楽しむアプリケーションソフトです。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [顔付き MusicDance] - [顔付き MusicDance] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [顔付き MusicDance] - [ヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

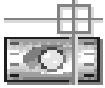
受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)

(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

スマートフェイス Smartface ー顔認識ソフトー




「Smartface」は、カメラから取り込んだ顔の映像に愉快的なイメージを重ね合わせて表示したり、顔の映像を認識して、それが誰であるかを識別（個人認識）し、あらかじめ設定しておいた任意のアプリケーションを自動的に起動したり、メッセージを読み上げたりします。
撮影には、パソコンに画像を取り込むためのカメラが必要です。

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [Smartface] - [Smartface] をクリックする

終了するとき

タスクバーの [Smartface] アイコン () を右クリックし、表示されるメニューから [アプリケーションの終了] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[スタート] - [プログラム] - [Smartface] - [ヘルプ] をクリックする

お問い合わせ先

東芝 PC ダイヤル

ナビダイヤル (全国共通電話番号)

T E L : 0570-00-3100

受付時間 : 9:00 ~ 18:00 (平日)、9:00 ~ 17:30 (土曜日・日曜日)
(祝日、12/31 ~ 1/3 を除く)

お客様からの電話は全国6箇所(千葉市、大阪市、名古屋市、福岡市、仙台市、札幌市)の最寄りの拠点に自動的に接続されます。海外からの電話、携帯電話等で上記電話番号に接続できないお客様は、043-298-8780で受け付けております。

ナビダイヤルでは、ダイヤル後に通話区間料金のアナウンスが流れます。これはお客様から全国6箇所の最寄りの拠点までの通常電話料金で、サポート料金ではありません(サポート料金は無料です)。

マカフィー ウイルススキャン McAfee VirusScan -ウイルス駆除ソフト-



コンピュータウイルスを検出／除去するソフトウェアです。インターネットやメールを介してコンピュータウイルスに感染してしまうと、パソコンのデータが破壊されたり、使用できなくなることがあります。インターネットやメールを使われるかたは、このような事態を防ぐために、定期的にコンピュータウイルスの検出を行うことをおすすめします。

McAfee・Virus Scan © 1999 Network Associates Technology, Inc.
All Rights reserved.

インストール方法

1. [スタート] - [プログラム] - [McAfee ウイルススキャン] - [VirusScan のセットアップ] をクリックする
2. 画面の指示に従ってインストールする

起動するとき

[スタート] - [プログラム] - [McAfee ウイルススキャン] - [McAfee ウイルススキャン セントラル] をクリックする

操作方法を知りたいとき(ヘルプの起動)

[McAfee VirusScan] を起動後、メニューバーから [ヘルプ] - [トピックの検索] をクリックする

お問い合わせ先

日本ネットワークアソシエイツ株式会社

T E L : 03-3379-7770 (テクニカルサポート窓口)

受付時間 : 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00 (土・日・祝祭日を除く)

2章

アプリケーションの追加と削除

アプリケーションを追加したり、
削除する方法について説明します。

- 1** インストールとは? 54
- 2** アプリケーションを追加する 55
- 3** アプリケーションを削除する 56

1 インストールとは？

インストールとは必要なファイルなどをお使いのパソコンに組み込んで、アプリケーションを使えるようにすることです。

新規にご購入したアプリケーションを使うときに必要な作業です。インストールにはあらかじめ専用のプログラムが用意されていますので、特に難しい操作はありません。

また、ご購入時にすでにインストール済みであることをプレインストール、アプリケーションを削除することをアンインストールといいます。


2

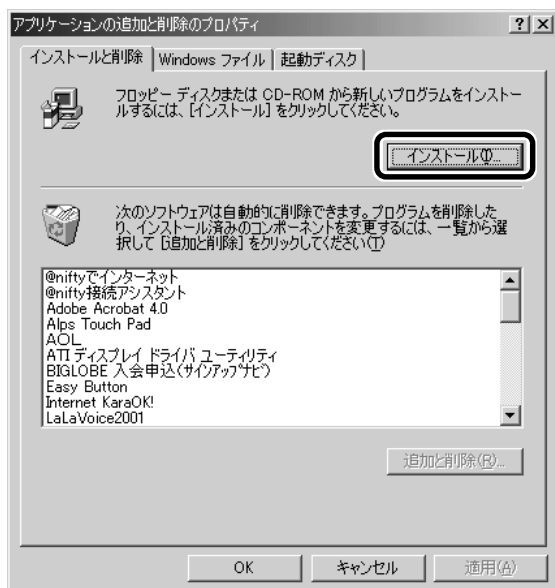
アプリケーションを追加する

[アプリケーションの追加と削除] からアプリケーションをインストールする方法を説明します。

手動で [アプリケーションの追加と削除] を実行しなくても、CD-ROMなどを挿入したときに自動的にインストールのプログラムが起動する場合があります。その場合は表示されるメッセージに従って操作してください。

操作手順

- 1 インストールしたいアプリケーションのフロッピーディスクまたはCD-ROMをセットする
- 2 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 3 [アプリケーションの追加と削除] アイコン () をダブルクリックする
- 4 [インストールと削除] タブで [インストール] ボタンをクリックする



(表示例)

この後の作業はアプリケーションによって異なります。表示されるメッセージに従って操作してください。

2章

アプリケーションの追加と削除



- ・アプリケーションの追加や削除を行う前に、必ずデータを保存し、その他のアプリケーションを終了させてください。終了せずに、追加や削除を行うと、データが消失するおそれがあります。


3

アプリケーションを削除する

アプリケーションを削除する方法を説明します。

アプリケーションの削除は、本当に削除してよいかよくご確認のうえ行なってください。

操作手順

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [アプリケーションの追加と削除] アイコン () をダブルクリックする
- 3 [インストールと削除] タブでアプリケーション一覧から削除したいアプリケーションをクリックし①、[追加と削除] ボタンをクリックする②



(表示例)

- 4 表示されるメッセージに従って操作する



- ・アプリケーションの追加や削除を行う前に、必ずデータを保存し、その他のアプリケーションを終了させてください。終了せずに、追加や削除を行うと、データが消失するおそれがあります。



- ・アプリケーションによっては、アンインストールするためのユーティリティ（アンインストーラ）が用意されています。手順3で、削除したいアプリケーションが一覧にないときは、アンインストーラを使用して削除できる場合があります。詳しくは、アプリケーションのヘルプや『アプリケーションに付属の説明書』をご覧ください。

3章

周辺機器を使おう

本製品に接続できる
周辺機器について説明します。

- 1 周辺機器について 58
- 2 ピーシー PC カードを接続する 61
- 3 ユーエスピー USB 対応機器を接続する 65
- 4 プリンタを接続する 66
- 5 テレビを接続する 68
- 6 アイリンク アイトリプルイーイチサンキューヨン i.LINK (IEEE1394) 対応機器を接続する ... 71
- 7 光デジタルオーディオ出力対応機器を接続する 74
- 8 オーディオ機器を接続する 77
- 9 外部ディスプレイを接続する 79
- 10 ピーエスツー PS/2 対応機器を接続する 81
- 11 ラン LAN へ接続する 82
- 12 メモリを増設する 86

1. 周辺機器とは

周辺機器とは、パソコンに接続して使う機器のことです。

周辺機器を使うと、パソコンの性能を高めたり、機能を広げることができます。

周辺機器の例です。周辺機器には、すでにパソコンに内蔵されているものもあります。

- プリンタ
- PCカード
- スキャナ
- マウス
- メモリ
- ハードディスクドライブ（本製品では内蔵済み）
- フロッピーディスクドライブ（本製品では内蔵済み）
- モデム（本製品では内蔵済み）
- デジタルカメラ

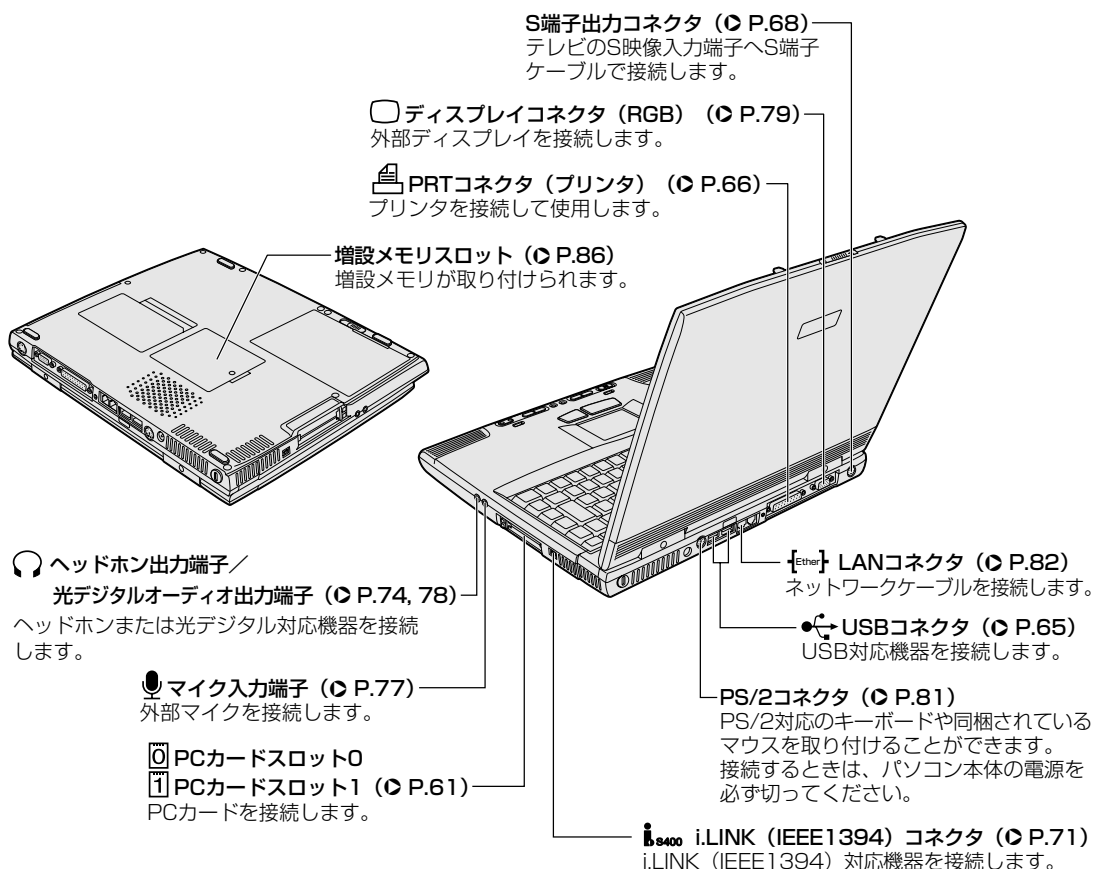
2. 本製品に接続できる周辺機器

本製品には次のような周辺機器を接続できます。

周辺機器によってインタフェースなどの規格が異なります。本製品に対応しているかご確認のうえ、ご購入ください。



・インタフェース
機器を接続するときのケーブルやコネクタの形状などの規格のこと。



3. 周辺機器を使う前に知っておきましょう

周辺機器を使用する場合は、その機器を使用するための準備や設定が必要です。

ドライバをインストールする

周辺機器を使うには、ドライバや専用のアプリケーションのインストールが必要です。

ドライバはあらかじめパソコンに用意されている場合と、周辺機器に添付のフロッピーディスクやCD-ROMを使う場合があります。

プラグアンドプレイに対応している場合

Windowsには、あらかじめたくさんのドライバが用意されています。

周辺機器を接続すると、Windowsがドライバの有無をチェックします。

その周辺機器に対応したドライバが見つかった場合は、自動的にインストールを開始します。

見つからなかった場合は、[新しいハードウェアの追加ウィザード]画面が表示されます。画面に従って操作してください。



(表示例)

プラグアンドプレイに対応していない場合

[新しいハードウェアの追加ウィザード]を起動するか、機器に付属の説明書をご覧になりながらインストールや必要な設定を行なってください。

用語

- ・**ドライバ**
周辺機器を使うために必要なソフトウェアのこと。機器によって異なる。
- ・**インストール**
ソフトウェアが使えるようにパソコンに組み込むこと。セットアップとよぶこともある。
- ・**プラグアンドプレイ**
周辺機器を接続するとパソコンが必要な設定を自動的に行うこと。使用するシステム、周辺機器がプラグアンドプレイに対応している必要がある。

3章

周辺機器を使う

メモ

- ・[新しいハードウェアの追加ウィザード]の起動方法
[スタート] - [設定] - [コントロールパネル]をクリックし、[ハードウェアの追加] (表示されない場合は、画面左の[すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。]をクリック) をダブルクリック

4. 周辺機器の取り付け／取りはずしのご注意

本書で説明していない機器については、それぞれの機器に付属の説明書を参考にしてください。

取り付け／取りはずしの方法は周辺機器によって違います。本章の各節を読んでから作業をしてください。

⚠ 注意

- ・ホットインサーションに対応していない周辺機器を接続する場合は、必ずパソコン本体の電源を切り、電源コードのプラグを抜き、バッテリーパックを取りはずしてから作業を行なってください。

■ お願い

- 適切な温度範囲内、湿度範囲内であっても、結露しないように急激な温度変化を与えないでください。冬場は特に注意してください。
- ホコリが少なく、直射日光のあたらない場所で作業をしてください。
- 極端に湿度の高い／低い場所では作業しないでください。
- 静電気が発生しやすい環境では作業をしないでください。
- 作業時に使用するドライバは、ネジの形、大きさに合ったものを使用してください。
- 本製品を分解、改造すると、保証やその他のサポートは受けられません。

パソコン本体へケーブルを接続するとき

ケーブルを接続するときは、次の点に注意して、接続してください。

- パソコン本体のコネクタにケーブルを接続するときは、コネクタの上下や方向をあわせてください。
- ケーブルのコネクタに固定用ネジがある場合は、パソコン本体のコネクタに接続した後、ケーブルがはずれないようにネジを締めてください。
- 本書で説明している場所のネジ以外は、取りはずさないでください。

用語

- ・ホットインサーション
電源を入れた状態で取り付け／取りはずしを行うこと。

目的に合わせたPCカードを使うことにより、パソコンの機能が大きく広がります。PC カードには、次のようなものがあげられます。

- ISDN カード
- スマートメディアアダプタカード
- SCSI カード
- フラッシュメモリカード
- 無線 LAN カード
- CardBus 対応カード など

PC カードの大部分は電源を入れたままの取り付け／取りはずし（ホットインサージョン）に対応しているので便利です。

PC カードを接続するときには、詳しい使いかたなどについては『PC カードに付属の説明書』をご覧ください。

使用できる PC カードのタイプ


本製品は、PC Card Standard 準拠の TYPE II / III 対応のカード（CardBus 対応カードも含む）を使用できます。TYPE I のカードは使用できません。使用するタイプによって取り付け可能なスロットは異なりますので、よくご確認ください。

スロット 1 に TYPE III の PC カードを取り付けたときは、スロット 0 に PC カードを取り付けることはできません。

使用スロット	使用可能タイプ
0（上側）	TYPE II
1（下側）	TYPE II / III

取り付け／取りはずしのご注意

⚠ 注意

- ・ホットインサージョンに対応していないPCカードを使用する場合は、必ずパソコン本体の電源を切ってから取り付け／取りはずしを行なってください。
- ・PC カードには、長い時間使用していると熱を帯びるものがあります。PC カードを取りはずす際に、PC カードが熱い場合は、少し時間をおき、冷めてから PC カードを取りはずしてください。
- ・PC カードの使用停止は必ず行なってください。使用停止せずに PC カードを取りはずすとシステムが致命的影響を受ける場合があります。
- ・PC カードマーク  表示中は、PC カードを取りはずさないでください。PC カードや PC カードスロットの故障の原因となります。

用語

- ・ CardBus（カードバス）
PCカードの高速インタフェース規格のこと。
- ・ SCSI（スカジー）
インタフェース規格のこと。
SCSI カードを使用すると、SCSIインタフェースを持つ機器を接続できるようになる。

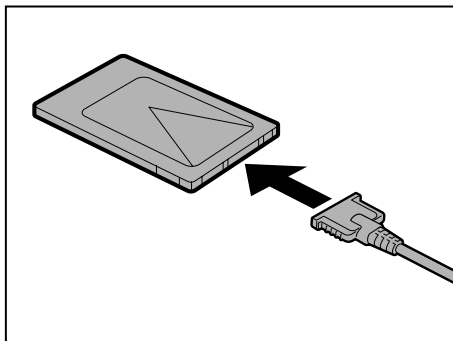
お願い

- ・取りはずすときは、PC カードをアプリケーションやシステムで使用していないことを確認してください。

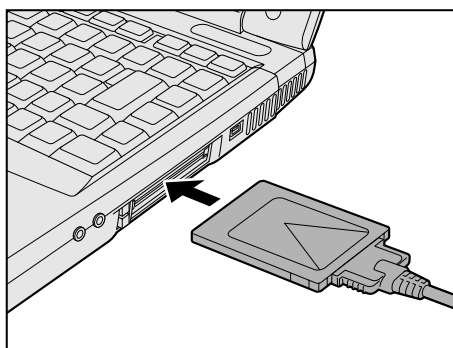
取り付け

1 PCカードにケーブルを付ける

SCSIカードなど、ケーブルの接続が必要なときに行います。



2 上下や方向を確認し、PCカードを挿入する



カードは、無理な力を加えず、静かに奥まで押してください。きちんと奥まで差し込まれていない場合、PCカードを使用できない、またはPCカードが壊れる場合があります。

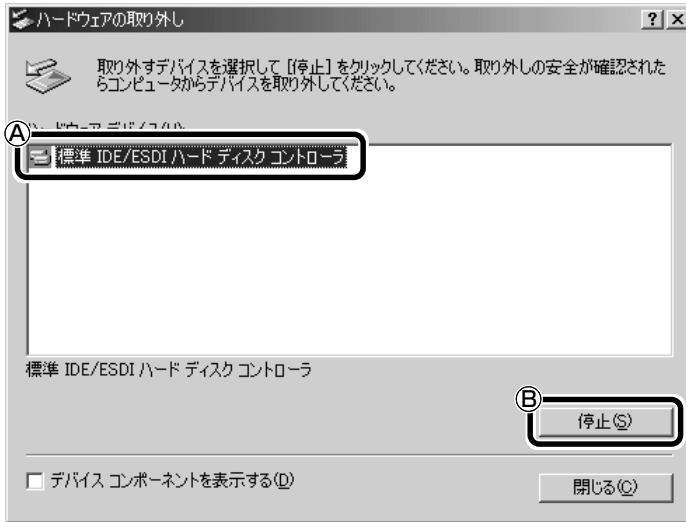
カードを接続した後、カードが使用できるように設定されているか確認してください。

 カードの接続および環境の設定方法 ▶ 『PCカードに付属の説明書』

取りはずし

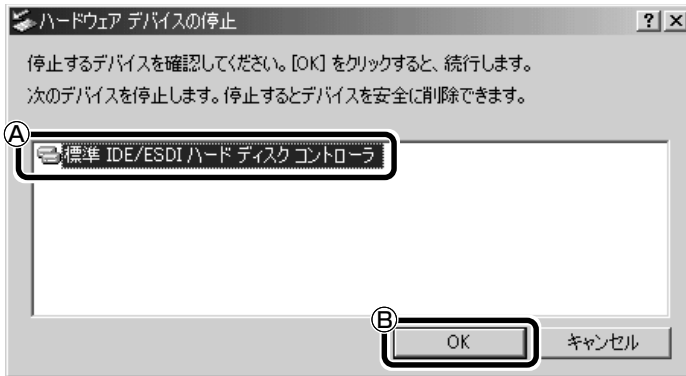
1 PCカードの使用を停止する

- ①タスクバーの (🗑️) をダブルクリックする
- ②取りはずす PC カードをクリックし ㉠、[停止] ボタンをクリックする ㉢



(表示例)

- ③取りはずす PC カードをクリックし ㉠、[OK] ボタンをクリックする ㉢



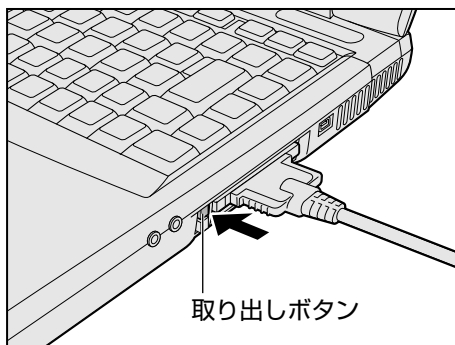
- ④ [ハードウェアの取り外し] 画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックする



- ⑤ [閉じる] ボタンをクリックする

2 取りはずしたいカードの
取り出しボタンを押す

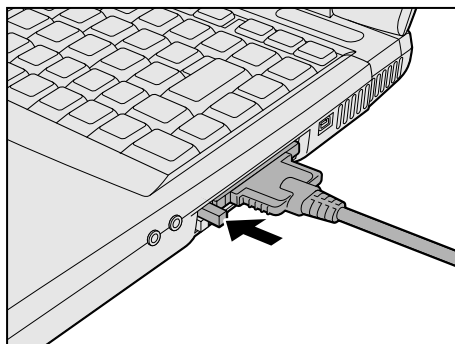
取り出しボタンが出てきます。



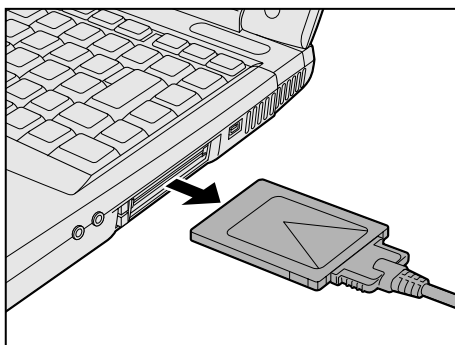
3 もう1度取りはずしたい
カードの取り出しボタン
を押す

「カチッ」と音がするまで押し
てください。

カードが少し出てきます。



4 カードをしっかりとつか
み、引き抜く



お願い

・カードを引き抜くときは
ケーブルを引っ張らないで
ください。
故障するおそれがあります。

USB コネクタに接続します。

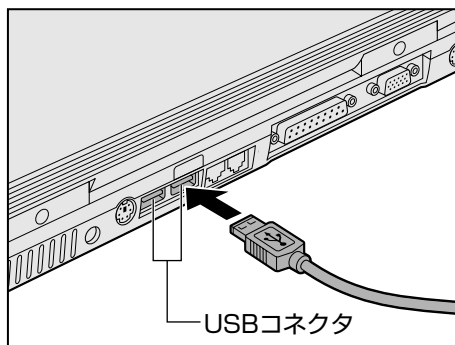
USB 対応機器には次のようなものがあげられます。

- USB 対応マウス
- USB 対応プリンタ
- USB 対応スキャナ
- USB 対応ターミナルアダプタ など

取り付け

1 USB ケーブルのプラグをパソコン本体の USB コネクタに差し込む

コネクタの向きを確認して差し込んでください。



2 USB ケーブルのもう一方のプラグを USB 対応機器に差し込む

手順 2 が必要ない機器もあります。

 USB 対応機器についての詳細 ▶ 『USB 対応機器に付属の説明書』

取りはずし

1 パソコン本体と USB 対応機器に差し込んである USB ケーブルを抜く

■ お願い

- ・ USB 対応機器を使用するには、システム (OS)、および機器用ドライバの対応が必要です。
- ・ 今後出荷される USB 対応機器については、動作確認ができていないためすべての機器の動作を保証することはできません。
- ・ USB 対応機器を接続したままスタンバイ機能を実行したり、休止状態にすると、復帰後 USB 対応機器が使用できない場合があります。その場合は、USB 対応機器を接続し直すか、パソコンを再起動してください。

用語

- ・ USB (ユーエスピー) (Universal Serial Bus) インタフェース規格のこと。USB 対応機器は電源を入れたまま、取り付け/取りはずしができ、プラグアンドプレイに対応している。

メモ

- ・ USB コネクタが不足した場合は市販されている USB ハブを使用します。ハブを使うと最大で 127 台の周辺機器をつなぐことができます。接続できる最大数はハブによって異なります。

4 プリンタを接続する

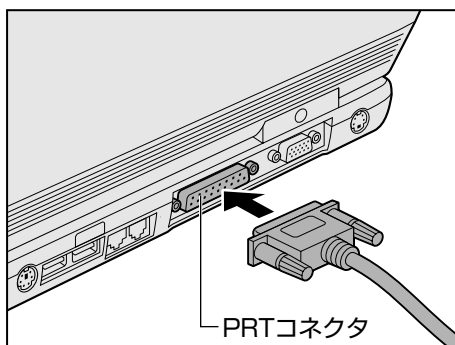
PRT コネクタにパラレルインタフェースを持つプリンタを接続します。また、USBコネクタにUSB対応のプリンタも接続できます。接続や設定について詳しくは『プリンタに付属の説明書』をご覧ください。

 USB 対応機器について ▶ 「本章 3 USB 対応機器を接続する」

取り付け

PRT コネクタに接続する場合の手順です。
プリンタとパソコンの電源を切った状態で接続します。

- 1 プリンタケーブルのプラグをパソコン本体の PRT コネクタに差し込む



- 2 プリンタケーブルのもう一方のプラグをプリンタに差し込む
プリンタの電源を入れてから、パソコンの電源を入れます。

プリンタの設定

ドライバをインストールする

プリンタを使うには、ドライバのインストールが必要です。
ドライバはあらかじめパソコンに用意されている場合と、プリンタに添付のフロッピーディスクや CD-ROM を使う場合があります。
『プリンタに付属の説明書』をご覧になりながらインストールを行なってください。

プリンタポートモードの設定

ご使用になるプリンタに合わせてプリンタモードの設定が必要になる場合があります。

1 BIOS セットアップを起動する

 起動方法 ▶ 「5章 1-1 BIOS セットアップの起動方法」

2 [System Devices] メニューの [Parallel port] で [Enabled] または [Auto] を選択する

3 [Enabled] を選択した場合は [Mode] で、使用するプリンタに合ったモードに設定する

- ECP (標準値) ECP 対応に設定します。大半のプリンタでは、ECP に設定します。
- Bi-directional 双方向に設定します。一部のプリンタまたは、プリンタ以外のパラレルインタフェース対応機器を使用する場合に設定します。
- EPP EPP 対応に設定します。
- Normal Mode 出力専用設定に設定します。

取りはずし

1 パソコンとプリンタの電源を切った後、パソコン本体に差し込んであるプリンタケーブルを抜く

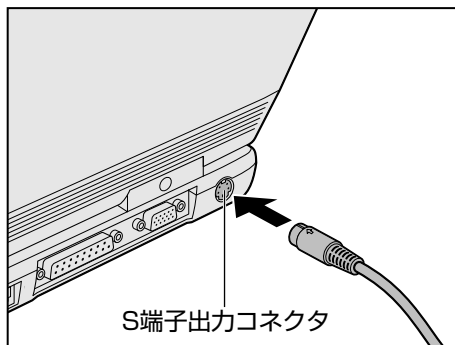
5

テレビを接続する

本製品には、テレビと接続できるS端子出力コネクタが用意されています。S端子出力コネクタは、ワイドテレビでアスペクト比（画面の縦・横の比）の異なる映像を自動的に識別する機能を持つ接続端子です。

取り付け


- 1 S端子ケーブルのプラグをパソコン本体のS端子出力コネクタに差し込む



- 2 S端子ケーブルのもう一方のプラグをテレビのS1 / S2 映像入力端子に差し込む

テレビに表示する

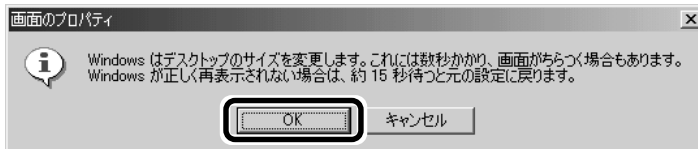
テレビに表示するには次の設定を行なってください。設定を行わないと、テレビには表示されません。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [画面] アイコン () をダブルクリックする
- 3 [設定] タブの [画面の領域] を [640 × 480 ピクセル] に設定する



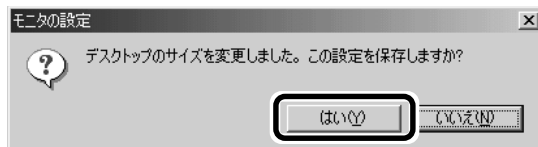
スライダーバー
クリックして左端
まで動かす

- 4 [適用] ボタンをクリックする
メッセージが表示されます。
- 5 [OK] ボタンをクリックする



メッセージが表示されます。

- 6 [はい] ボタンをクリックする



7 [画面のプロパティ] 画面で [詳細] ボタンをクリックする
[RAGE MOBILITY AGP (日本語) のプロパティ] 画面が表示されます。

8 [画面] タブで次のように設定する



9 [適用] ボタンをクリックする

メッセージが表示されます。

10 [OK] ボタンをクリックする

11 [画面のプロパティ] 画面で [OK] ボタンをクリックする

■ お願い

・外部ディスプレイを接続してパソコンを起動した後、外部ディスプレイをはずしてテレビだけに表示させる場合は、[画面のプロパティ] でいったんテレビ出力画面の解像度を640×480に戻してください。解像度を640×480にしないで起動すると、正しく表示されないことがあります。

取りはずし

1 パソコンの電源を切った後、パソコン本体とテレビに差し込んであるS端子ケーブルを抜く



・[テレビ] を [プライマリ] に設定すると、[パネル] は [セカンダリ] になり、画面に表示される画像が小さくなります。

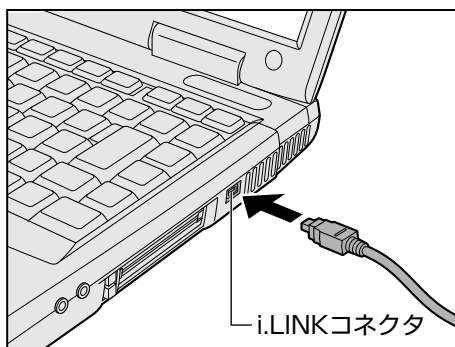
i.LINK (IEEE 1394) コネクタ (i.LINK コネクタとよびます) に接続します。
 i.LINK (IEEE 1394) 対応機器 (i.LINK 対応機器とよびます) には次のようなものがあげられます。

- i.LINK 対応デジタルビデオカメラ
- i.LINK 対応ハードディスクドライブ
- i.LINK 対応 MO ドライブ
- i.LINK 対応 CD-RW ドライブ など

取り付け

1 ケーブルのプラグをパソコン本体の i.LINK コネクタに差し込む

コネクタの向きを確認して差し込んでください。



2 ケーブルのもう一方のプラグを i.LINK 対応機器に差し込む

■お願い

- ・ i.LINK 対応機器を使用するには、システム (OS) および周辺機器用ドライバの対応が必要です。
- ・ すべての i.LINK 対応機器の動作確認は行なっておりません。したがって、すべての i.LINK 対応機器の動作は保証いたしかねます。
- ・ ケーブルは規格に準拠したもの (S100、S200、S400 対応) をご使用ください。詳細については、ケーブルのメーカーにお問い合わせください。
- ・ 3m 以内の長さのケーブルをご使用ください。
- ・ 取り付ける機器によっては、スタンバイ機能の実行、または休止状態にできなくなる場合があります。
- ・ i.LINK 対応機器を接続してアプリケーションから使用している間は、i.LINK 対応機器の取り付け／取りはずしや電源コードと AC アダプタの取りはずしなど、パソコン本体の省電力設定の自動切り替えを伴う操作を行なわないでください。行なった場合、データの内容は保証いたしかねます。

用語

- ・ i.LINK (アイリンク)、IEEE 1394 (アイトリプルイー イチサンキューヨン) インタフェース規格のこと。高速なデータ転送が可能で、接続も簡単。今後 AV 家電機器とのインタフェースとしても期待されている。規格名としては IEEE 1394 だが、ソニー株式会社が i.LINK の名称を採用し一般的に広まっている。

「Ulead VideoStudio」について


デジタルビデオカメラからの映像の取り込み、編集を行うソフトウェアとして、「Ulead VideoStudio」をご用意しています。

 Ulead VideoStudioの起動 ▶ 「1章 2-Ulead VideoStudio」

「Ulead VideoStudio」でデジタルビデオカメラをご使用になる場合、次のことに気をつけてお使いください。

- 「Ulead VideoStudio」を起動する前に、パソコン本体にデジタルビデオカメラを接続し、デジタルビデオカメラの電源を入れておいてください。デジタルビデオカメラの電源が入っていないと、接続についての警告メッセージが表示されます。
- デジタルビデオカメラを接続して「Ulead VideoStudio」を使用している間は、デジタルビデオカメラの電源を切ったり、ケーブルを抜いたりしないでください。接続についての警告メッセージが表示されます。
- デジタルビデオカメラからの画像取り込みや書き戻しは、ACアダプタを接続した状態で行うことをおすすめします。コマ落ちが発生する場合は、ディスクの最適化を行うか、または他のアプリケーションを終了させてください。
- デジタルビデオカメラから画像を取り込む際に、最初の数フレームがコマ落ちすることがあります。最初の数秒はストーリーボードモードで削るなどしてください。
- 映像をデジタルカメラから19分以上連続して取り込んだ場合、または静止画の取り込みがうまくいかない場合には、警告メッセージが表示されます。

取りはずし

- 1 タスクバーの[ハードウェアの取り外し]アイコン () をクリックする
- 2 取りはずす i.LINK 対応機器を選択する
- 3 「安全に取り外すことができます」のメッセージが表示されたら、[OK] ボタンをクリックする
- 4 パソコン本体と i.LINK 対応機器に差し込んであるケーブルを抜く

 i.LINK 対応機器について ▶ 『i.LINK 対応機器に付属の説明書』



- ・使用できるデジタルビデオカメラについては、次のホームページをご覧ください。
<http://www.ulead.co.jp/vs/comptvs4me.htm>



- ・ディスクの最適化
[スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [システムツール] - [デフラグ] をクリック



- ・お使いのデジタルビデオカメラによっては、警告メッセージが表示されるまでに時間がかかる場合があります。また、警告メッセージが画面の背後に隠れている場合もありますので、(Alt)キーを押して表示画面を切り替えてください。



- ・デジタルビデオカメラの種類によっては、手順1～3が必要ない場合があります。

i.LINKによるLAN接続

システム (OS) がWindows Me でi.LINK コネクタがあるパソコン同士をi.LINK (IEEE1394) ケーブルで接続すると、LAN による通信ができます。

- 1** ケーブルの一方のジャックをパソコン本体のi.LINK コネクタに接続する
- 2** ケーブルのもう一方のジャックを接続する機器のi.LINK コネクタに接続する



ネットワークの設定

▶ 「本章 11-Windows のネットワーク設定について」



・ i.LINK コネクタが用意されているパソコンでも、機種によっては接続できない場合があります。

3章

周辺機器を使おう

光デジタルオーディオ出力対応機器を接続する

光デジタルオーディオ出力端子に接続します。

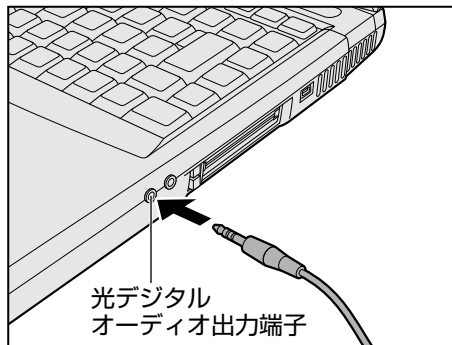
光デジタルオーディオ出力端子に接続できる機器(光デジタル対応機器とよびます)には、次のようなものがあげられます。

- MD プレーヤ
- MD コンボ
- 光入力スピーカ
- DAT プレーヤ
- 光入力付きアンプ など

取り付け

1 ケーブルのプラグをパソコン本体の光デジタルオーディオ出力端子に差し込む

コネクタの形状を確認して差し込んでください。



2 ケーブルのもう一方のプラグを光デジタル対応機器に差し込む

■お願い

- 光デジタル対応機器を使用するには、システム(OS)および周辺機器用ドライバの対応が必要です。
- すべての光デジタル対応機器の動作確認は行なっておりません。したがって、すべての光デジタル対応機器の動作は保証いたしかねます。
- 光デジタル対応機器を接続するためには市販のケーブルが必要です。パソコン本体の端子は光ミニプラグ、光デジタル対応機器の端子は光ミニプラグまたは光角形プラグです。ご使用の機器にあったケーブルをご購入ください。
- 光デジタルオーディオ出力端子から出力される音声は、サンプリング周波数が48kHzに固定されています。そのため、このサンプリング周波数に対応していない光デジタル対応機器では動作しません。
- 光デジタルオーディオ出力端子からの音声をコピーする場合、次の内容をよくお読みください。

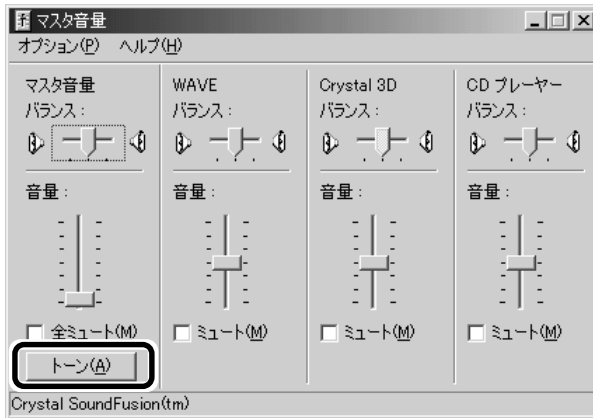
- ・お客様が光デジタルオーディオ出力端子を使用して他人の著作物を録音、複製などを行う場合は、個人的に使用する目的でのみ行うことができます。また著作物によっては、一切の録音、複製などができないものがあります。これらに反して録音、複製などを行うことは、著作権法に違反する場合がありますので、光デジタルオーディオ出力端子を使用して録音、複製などを行う場合には、著作権法を遵守の上、適切にご使用ください。
- ・お客様がソフトウェアの標準設定を変更して光デジタルオーディオ出力端子をご使用された場合、著作権者により「複製自由」とされた著作物であっても、「1回限りの複製」しかできない場合があります。



複製が禁止されている著作物は、再生のみ可能です。録音／複製はできません。

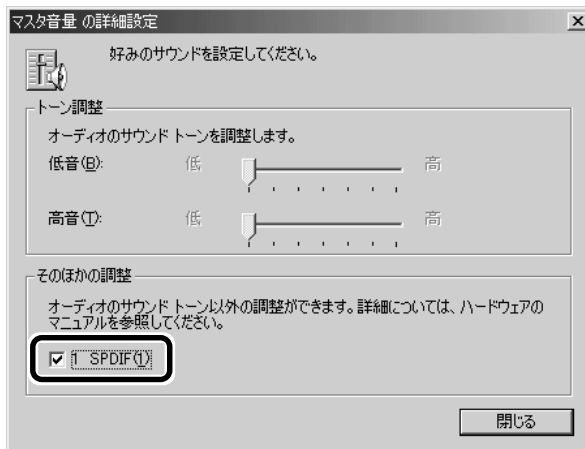
光デジタル出力を有効にする

- 1 [スタート] - [プログラム] - [アクセサリ] - [エンターテイメント] - [ボリュームコントロール] をクリックする
[マスタ音量] 画面が表示されます。
- 2 [オプション] - [トーン調整] をクリックする
[マスタ音量] 画面に [トーン] ボタンが表示されます。
- 3 [トーン] ボタンをクリックする



[マスタ音量の詳細設定] 画面が表示されます。

- 4 [その他の調整] の [1 SPDIF (1)] のチェックボックスをクリックしてオンにする



- 5 [閉じる] ボタンをクリックする
光デジタル対応機器を接続できます。
- 6 [マスタ音量] 画面を閉じる

3章

周辺機器を使う



- ・ヘッドホンを接続するときは、[マスタ音量の詳細設定] 画面で [1 SPDIF (1)] のチェックボックスをオフにしてください。

取りはずし

- 1 パソコン本体と光デジタル対応機器に差し込んであるケーブルを抜く

録音する

光デジタルオーディオ出力端子から、光デジタル対応機器（MD コンポなど）への録音方法について説明します。

- 1 光デジタル対応機器の電源を入れる
- 2 光デジタル対応機器を録音待機状態にする
詳細は、『光デジタル対応機器の説明書』をご覧ください。
- 3 パソコンで録音したい音楽などを再生する

どのソフトウェアで再生しても問題ありません。

光デジタル対応機器にシンクロ録音機能がある場合、録音が自動的に開始されます。

シンクロ録音機能がない場合は、光デジタル対応機器側で録音を開始し、パソコン側で音楽などの再生を開始してください。

録音レベルを調節するときは、「ボリュームコントロール」などで再生している音量を調節します。

 音量の調節 ▶『基本編 7章 7 サウンド機能』



用語

・シンクロ録音機能

光デジタル対応機器が、パソコン上で音楽が再生されたことを自動的に認識し、録音を開始する機能。

8

オーディオ機器を接続する

マイクロホンやヘッドホンを接続します。

本製品にはサウンド機能が内蔵されています。

 サウンド機能 ▶ 『基本編 7章 7 サウンド機能』

1. マイクロホン

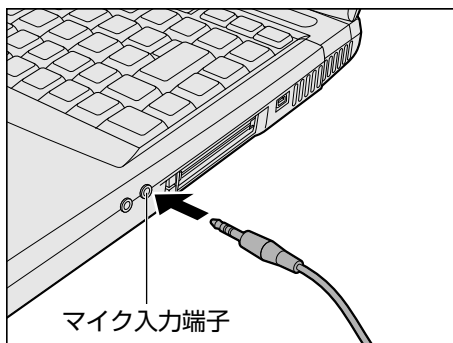
マイク入力端子に接続します。

マイクのプラグは、直径3.5mmφモノラルミニジャックタイプをお使いください。

接続

1 マイクロホンのプラグを マイク入力端子に差し込む

取りはずすときは、マイク入力端子からマイクロホンのプラグを引き抜きます。



3章

周辺機器を使う


2. ヘッドホン

ヘッドホン出力端子に接続します。

ヘッドホンのプラグは、直径 3.5mm φステレオミニジャックタイプをお使いください。

ヘッドホンの音量は音量ボタン、または Windows の「ボリュームコントロール」で調節してください。



- ・ボリュームコントロールの起動方法
タスクバーの [音量] アイコン () をダブルクリック

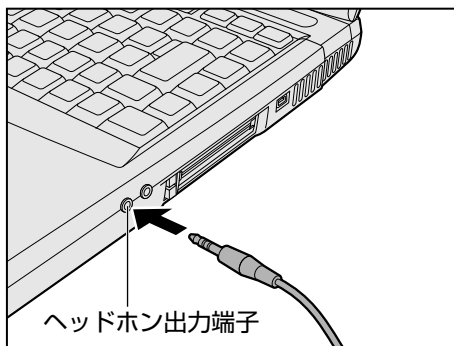
⚠ 注意

- ・ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎないように注意してください。
耳を刺激するような大きな音量を長時間続けて聞くと、聴力に悪影響を与えるおそれがあります。

接続

1 ヘッドホンプラグをヘッドホン出力端子に差し込む

取りはずすときは、ヘッドホン出力端子からヘッドホンのプラグを引き抜きます。



- ・次のような場合にはヘッドホンを使用しないでください。雑音が発生する場合があります。
 - ・パソコン本体の電源を入れる / 切るとき
 - ・ヘッドホンの取り付け / 取りはずしをするとき

9

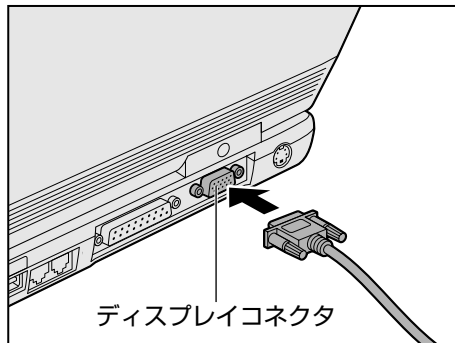
外部ディスプレイを接続する

ディスプレイコネクタに次の外部ディスプレイを接続できます。

- CRTディスプレイ
- アナログ液晶ディスプレイ

取り付け

- 1 外部ディスプレイのケーブルのプラグをディスプレイコネクタに差し込む



外部ディスプレイを接続してパソコン本体の電源を入れると、本体は自動的にその外部ディスプレイを認識します。

表示装置を切り替える

外部ディスプレイを接続した場合には次の表示方法があります。

- ・外部ディスプレイだけに表示する
- ・外部ディスプレイと内部液晶ディスプレイに同時表示する（初期設定）
- ・内部液晶ディスプレイだけに表示する

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする

2 [画面] アイコン () をダブルクリックする

3 [設定] タブで [詳細] ボタンをクリックする




お願い

- ・パソコンの電源がOFFのときに接続してください。

3章

周辺機器を使う

4 [画面] タブで表示させるディスプレイを選択する

[モニタ] の左横にある  ボタンをクリックしてディスプレイを有効にします。有効になっている場合は、ディスプレイのアイコンにデスクトップ画面が表示されます。



■ お願い

次のようなときには、表示装置を切り替えないでください。データが消失するおそれがあります。

- データの読み込みや書き込みをしている間
エラーになる場合があります。データのやり取りが完了するまで待ってください。
- 通信を行なっている間
エラーになる場合があります。通信が完了するまで待ってください。

表示について

■ お願い

外部ディスプレイに表示する場合、表示位置や表示幅などが正常に表示されない場合があります。この場合は、外部ディスプレイ側で、表示位置や表示幅を設定してください。

取りはずし

- 1 パソコンの電源を切った後、パソコン本体に差し込んである外部ディスプレイのケーブルのプラグを抜く



- ・ **(Fn) + (F5)** キーを押しても、表示装置を切り替えることができます。
(Fn) + (F5) キーを押すたび、内部液晶ディスプレイ→同時表示→外部ディスプレイの順に表示装置が切り替わります。

パソコン本体の PS/2 コネクタに接続して使用します。
PS/2 対応機器には、次のようなものがあります。

- マウス（本製品に同梱されています）
- キーボード
- テンキー
- トラックボール

⚠ 注意

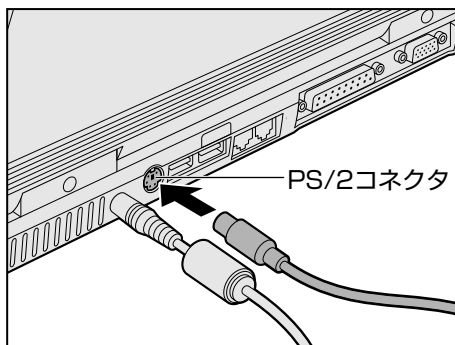
- ・PS/2 対応機器を接続する場合には、必ず電源を切ってから行ってください。電源を入れたまま接続すると、故障のおそれがあります。

取り付け

1 PS/2 コネクタに、ケーブルのプラグを差し込む

接続するときは、プラグに印刷されている矢印マークを上にしてしっかりと奥まで差し込んでください。

コネクタに無理な力が加わるとピンが折れたり、曲がったりします。



11 LANへ接続する

本製品には、ファースト イーサネット Fast Ethernet (100BASE-TX)、イーサネット Ethernet (10BASE-T)に対応したLANインタフェースが内蔵されています。本製品のLANコネクタにLANケーブルを接続すると、Fast Ethernet、Ethernetであるかを検出し、自動的に切り替えます。

ここでは、LANケーブルの接続、LANインタフェースをご使用になる際の注意事項を説明します。

適正なケーブルの確認

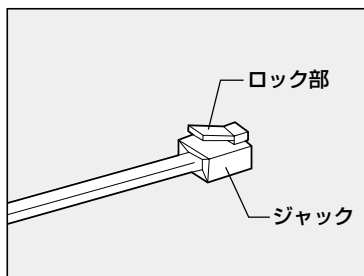
LANインタフェースを100BASE-TX規格(100Mbps)でご使用になるときは、必ずカテゴリ5 (CAT5) のケーブルおよびコネクタを使用してください。カテゴリ3のケーブルは使用できません。

10BASE-T規格(10Mbps)でご使用になるときは、カテゴリ3または5のケーブルが使用できます。

LANケーブルの接続

■ お願い

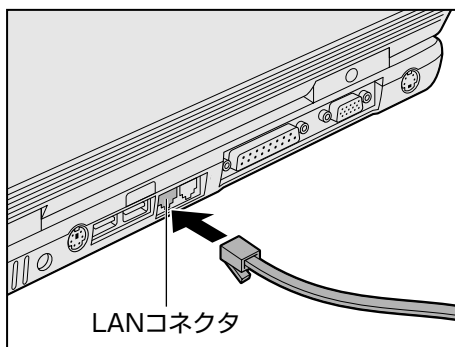
LANケーブルをはずしたり差し込むときは、ジャックの部分を持って行ってください。また、はずすときは、ジャックのロック部を押しながらずしてください。ケーブルを引っ張らないでください。



1 パソコン本体に接続されているすべての周辺機器の電源を切る

2 LANケーブルのジャックを背面のLANコネクタに差し込む

ロック部を下にして、パチンと音がするまで差し込んでください。



3 LANケーブルのもう一方のジャックを接続先のネットワーク機器のコネクタに差し込む

ネットワーク機器の接続先やネットワークの設定は、Windowsの『ヘルプとサポート』をご覧ください。また会社や学校でお使いの場合は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。



・ i.LINK (IEEE1394) ケーブルを使って、i.LINKによるLAN接続を行うこともできます。



参照 詳細について

▶ 「本章 6-i.LINKによるLAN接続」



用語

・カテゴリ

ネットワークで使用されるケーブルの種類を分類したもの。カテゴリ1~5まであり、数字が高いほど品質が高い。10BASE-Tではカテゴリ3以上、100BASE-TXではカテゴリ5のケーブルが使われる。

Windowsのネットワーク設定について


ネットワークに接続する場合は、ネットワークの設定を行う必要があります。ネットワークの設定内容は、ネットワーク環境によって異なります。接続するネットワークのネットワーク管理者の指示に従って設定を行なってください。購入時は既定値が設定されています。既定値のままネットワークに接続すると、ネットワークに障害をもたらす場合があります。また、セットアップが終了し、Windowsの起動時に、ネットワークパスワードを入力する必要がある場合があります。後述の「起動時のパスワードの入力」を参照のうえ、パスワードを入力してください。

⚠ 注意

- ・ 購入時は、ネットワークの設定は既定値になっています。Windowsのセットアップ時にLANケーブルを接続していると、ネットワークの設定が既定値のままネットワークに接続してしまい、ネットワークに障害をもたらす場合があります。必ず、LANケーブルをはずした状態でWindowsのセットアップを行なってください。

ネットワークの設定

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする

2 [ネットワーク] アイコン () をダブルクリックする

3 [ネットワークの設定] タブで変更を行う

コンピュータに接続されているネットワークアダプタによって、画面に表示される名称は異なります。



(表示例)

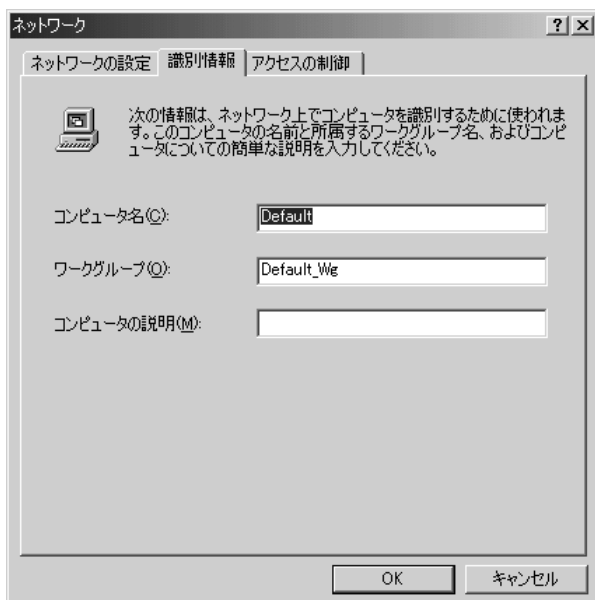


- ・ [コントロールパネル] 画面に [ネットワーク] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

ネットワーク管理者の指示に従い、ネットワークの設定を行なってください。

- クライアント 他のコンピュータに接続する機能です。
- プロトコル コンピュータが通信するための言語です。通信する複数のコンピュータ同士は、同じプロトコルを使用する必要があります。
- サービス このコンピュータのファイルやプリンタなどのリソースを、他のコンピュータから使えるようにします。

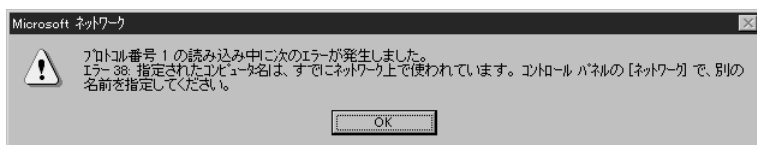
4 「識別情報」タブで、[コンピュータ名]、[ワークグループ] をネットワーク管理者の指示に従い、設定する



(表示例)

⚠ 注意

- ・コンピュータ名とワークグループは必ず既定値 (Default、Default_Wg) の状態から変更してください。既定値のままのコンピュータを複数台ネットワークに接続しますと、コンピュータ名が重複し、次のエラーメッセージが表示されますので、必ず重複しないコンピュータ名を付けてください。



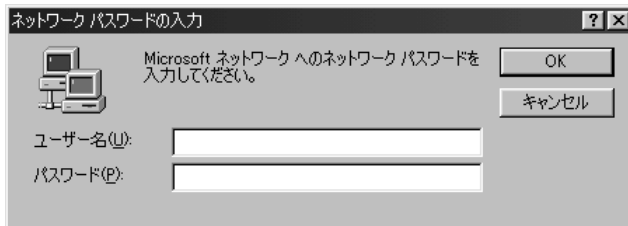
5 設定が終了したら、[OK] ボタンをクリックし、パソコン本体を再起動する

起動時のパスワードの入力

1 パソコンの電源を入れる

2 ネットワーク管理者の指示に従い、ユーザー名と、パスワードを入力する

ここで表示される画面は、ネットワークの設定内容によって異なります(ネットワーククライアントの種類、ドメインサーバにログインするかどうかなど)。ここでは、次の画面を例にあげていますが、他の画面の場合もネットワーク管理者の指示に従い、入力してください。



(表示例)

3 入力が終了したら、[OK] ボタンをクリックする



・パスワードは、忘れないようにしてください。ネットワークにログインできなくなります。忘れた場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

3章

周辺機器を使う

12 メモリを増設する

増設メモリを取り付けると、最大 192MB までメモリを増設できます。

取り付け／取りはずしのご注意

⚠ 警告

- ・本文中で説明されている部分以外は絶対に分解しないでください。内部には高電圧部分が多くあり、万一触ると危険です。

⚠ 注意

- ・ステーブル、クリップなどの金属や、コーヒーなどの液体を機器内部に入れないでください。ショート、発煙のおそれがあります。万一、機器内部に入った場合は、バッテリーを取りはずし、電源を入れずに、東芝 PC 集中修理センタに点検を依頼してください。
- ・増設メモリの取り付け／取りはずしは、必ず電源を切り、ACアダプタのプラグを抜き、バッテリーパックを取りはずしてから作業を行なってください。電源を入れたまま取り付け／取りはずしを行うと感電、故障のおそれがあります。
- ・電源を切った直後には、増設メモリの取り付け／取りはずしは行わないでください。増設メモリスロット周辺が熱くなっているため、やけどのおそれがあります。増設メモリの取り付け／取りはずしは、電源を切った後しばらくたってから、行うことをおすすめします。
- ・スタンバイ中に増設メモリの取り付け／取りはずしを行わないでください。行うとパソコン本体やメモリが壊れるおそれがあります。
- ・メモリを増設するときは、必ず本製品のオプションをお買い求めください。その他の製品を使用することはできません。使用すると、パソコン本体が正常に動かない、または故障の原因になります。
- ・パソコン本体やメモリのコネクタに触らないでください。コネクタにごみが付着すると、メモリが正常に使用できなくなります。

■ 静電気について

増設メモリは、精密な電子部品のため静電気によって致命的損傷を受けることがあります。人間の体はわずかながら静電気を帯びていますので、増設メモリを取り付ける前に静電気を逃がしてから作業を行なってください。手近にある金属製のものに軽く指を触れるだけで、静電気を防ぐことができます。

■ お願い

- 増設メモリを強く押ししたり、曲げたり、落としたりしないでください。
- 休止状態中に増設メモリの取り付け／取りはずしを行わないでください。休止状態が無効になります。また、本体内の記憶内容が変化し、消失することがあります。
- ネジをはずす際は、ネジの種類に合ったドライバーを使用してください。

取り付け

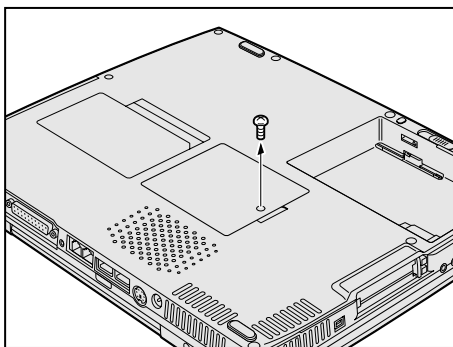
- 1 データを保存し、Windowsを終了させて電源を切る
- 2 パソコン本体に接続されているACアダプタとケーブル類をはずす
- 3 パソコン本体を裏返して、バッテリーパックを取りはずす



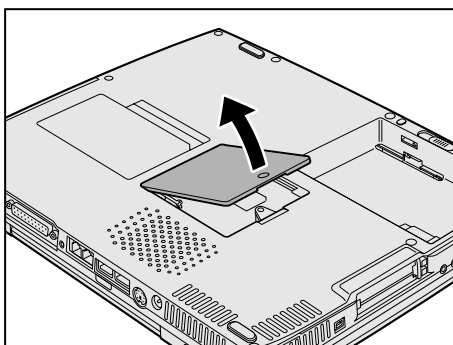
バッテリーパックについて

▶『基本編 7章 8-3 バッテリーパックを交換する』

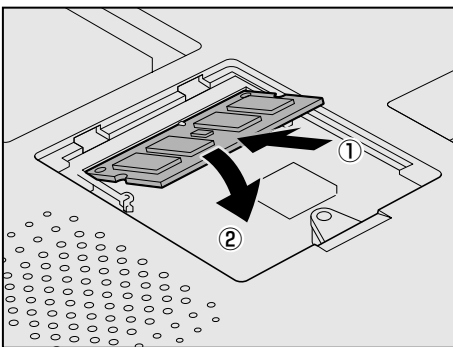
- 4 増設メモリカバーのネジ1本をはずす



- 5 増設メモリカバーをはずす



- 6 増設メモリを増設メモリスロットのコネクタに斜めに挿入し①、固定するまで増設メモリを倒す②
増設メモリの切れ込みを、増設メモリスロットのコネクタのツメに合わせて、しっかり差し込みます。フックがかかりにくいときは、ペン先などで広げてください。

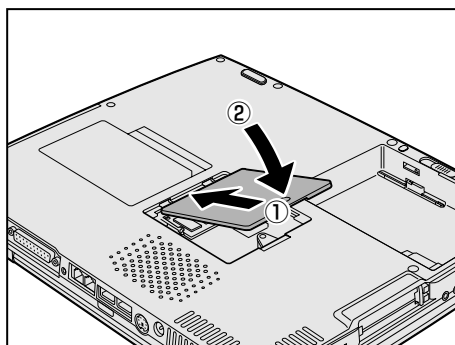


3章

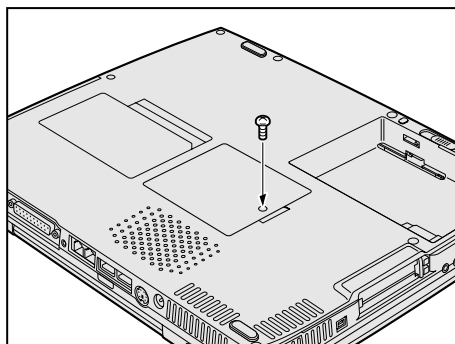
周辺機器を使う

7 増設メモリカバーをはめる

増設メモリカバーが浮いていないことを確認してください。



8 手順4ではずしたネジ1本でとめる



9 バッテリーパックを取り付ける



バッテリーパックについて

● 『基本編 7章 8-3 バッテリーパックを交換する』

取りはずし

- 1 データを保存し、Windows を終了させて電源を切る
- 2 パソコン本体に接続されている AC アダプタとケーブル類をはずす
- 3 パソコン本体を裏返して、バッテリーパックを取りはずす

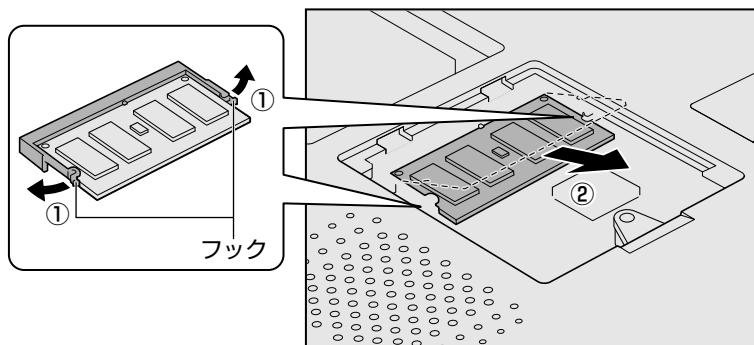
 バッテリーパックについて

○『基本編 7章 8-3 バッテリーパックを交換する』

- 4 増設メモ리카バーのネジ 1 本をはずす
- 5 増設メモ리카バーをはずす
- 6 増設メモリを固定している左右のフックをペン先などで開き①、増設メモリをパソコン本体から取りはずす②

斜めに持ち上がった増設メモリを引き抜きます。

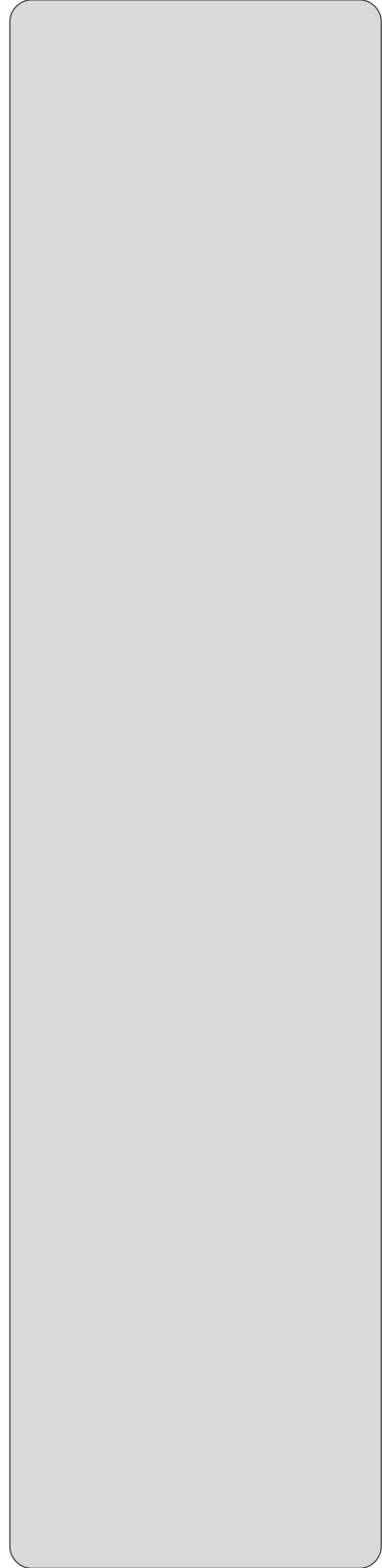
増設メモリスロットのフックを開くときに、他の部品を傷つけないように十分注意してください。



- 7 増設メモ리카バーを押さえながら本体にはめてスライドする
- 8 手順 4 ではずしたネジ 1 本でとめる
- 9 バッテリーパックを取り付ける

 バッテリーパックについて

○『基本編 7章 8-3 バッテリーパックを交換する』



4章

消費電力を節約する

目的や環境にあわせて、パソコンを省電力で使うための設定について説明します。

- 1** 電源を管理する 92
- 2** スタンバイ機能を使う 96
- 3** 休止状態を実行する 98

1


電源を管理する

本製品には、パソコン本体を省電力で使うための機能が用意されています。これらの機能を使うと、使用目的や環境に合わせて簡単に省電力設定が行えます。省電力設定を行うことによって、パソコン本体のバッテリー消費電力を抑え、より長い時間バッテリー駆動でお使いいただけます。

Windowsでは使用目的や環境に合わせて電源管理に関する設定を行うことができます。[電源の管理] プロパティでは、さまざまな場合に応じて使用環境を記憶し、簡単に変更することができます。

[電源の管理のプロパティ]を表示する

1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする

2 [電源の管理] アイコン () をダブルクリックする



(表示例)

3 それぞれのタブで設定し、[OK] ボタンをクリックする

設定が終了したら、設定を有効にするためにシステムを再起動してください。



・ [電源の管理] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

【電源設定】 タブ

使用目的や使用環境（モバイル、会社、家など）に合わせて、複数の電源設定を作成できます。環境が変化したときに電源設定を切り替えるだけで、簡単にパソコンの電源設定を変更することができ、快適にご使用いただけます。

■ 【電源設定】

ご使用の環境を選択します。

■ 【モニタの電源を切る】 【ハードディスクの電源を切る】

マウス、タッチパッド、キーボードから入力がない場合に、ここで設定した時間後にディスプレイやハードディスクドライブの電源が一時的に切れます。

通常の状態に戻るには、マウスやタッチパッドを操作するか、キーボードのキーを押します。

■ 【システムスタンバイ】

マウス、タッチパッド、キーボードから入力がない場合に、ここで設定した時間後にスタンバイ状態になります。

通常の状態に戻るには、電源スイッチを押します。

 スタンバイ機能について ▶「本節 2 スタンバイ機能を使う」

■ 【システム休止状態】

マウス、タッチパッド、キーボードから入力がない場合に、ここで設定した時間後に休止状態になります。

通常の状態に戻るには、電源スイッチを押します。

 休止状態について ▶「本節 3 休止状態を実行する」

【アラーム】 タブ


バッテリー残量が少なくなったときの、ユーザに通知するためのアラームやメッセージおよび動作を設定します。

【電源メーター】 タブ

バッテリー残量などのバッテリー情報を表示します。

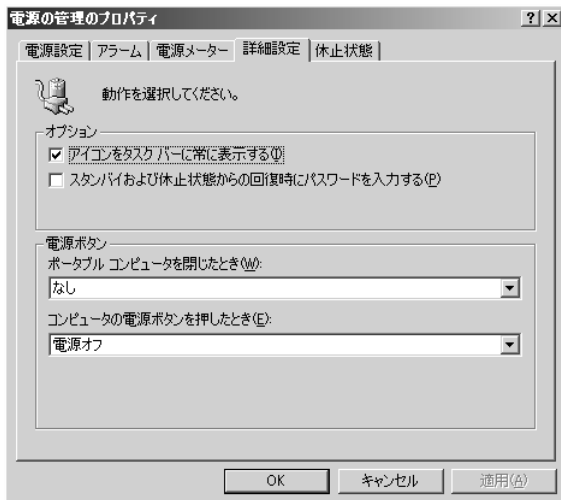
バッテリー残量は目安です。

バッテリー残量の表示と実際の使用時間の誤差が大きくなったときは、バッテリーのリフレッシュを行なってください。

 詳細について

▶『基本編 7章 8-1-バッテリーのリフレッシュを行う』

【詳細設定】タブ



(表示例)

■ 【アイコンをタスクバーに常に表示する】

チェックすると、電源メーター  や  を常にタスクバーに表示します。

■ 【スタンバイおよび休止状態からの回復時にパスワードを入力する】

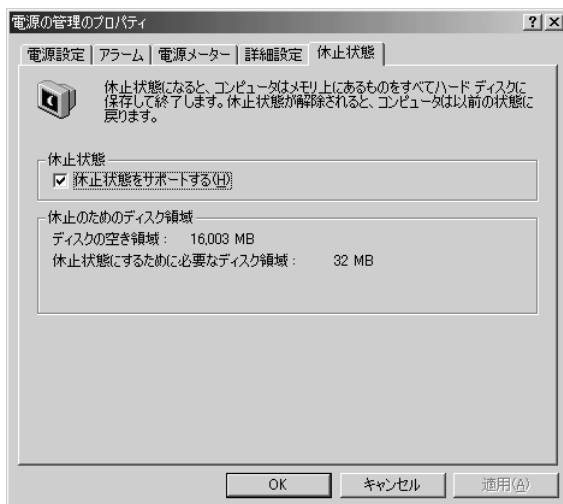
チェックすると、スタンバイまたは休止状態を実行した後、電源スイッチを押すとWindowsのパスワードを入力してから、通常の状態に戻るようになります。

■ 【ポータブルコンピュータを閉じたとき】【コンピュータの電源ボタンを押したとき】

ディスプレイを閉じたときと、電源スイッチを押したときの動作を設定します。

電源オフ	Windowsを終了して、電源を切ります。
休止状態	電源を切ったときの状態をハードディスクに保存して、電源を切ります。次に電源を入れると、切ったときの状態を再現します。 ▶「本節 3 休止状態を実行する」
スタンバイ	CPU、メモリ、ハードディスクドライブ、液晶ディスプレイなどの消費電力を最小限に節約します。通常の状態に戻るとスタンバイ状態になる前の状態を再現します。 ▶「本節 2 スタンバイ機能を使う」
なし	液晶ディスプレイの表示をオフにします。

【休止状態】 タブ



(表示例)

休止状態を使用する／使用しないを設定します。

[休止状態をサポートする] をチェックしていないと、休止状態は使用できません。

参照 休止状態の実行方法 ▶ 「本節 3 休止状態を実行する」


■ お願い

- ・スタンバイ状態から通常の状態に戻るときは、パソコン本体の電源表示ランプが点滅しはじめてから10秒以上経ってから操作してください。また、休止状態から通常の状態に戻るときは、休止状態になってから10秒以上経ってから操作してください。スタンバイ状態または休止状態を実行した直後に通常の状態に戻すとシステムに負担がかかり、動作が不安定になることがあります。
- ・使用するアプリケーションの動作状態や、使用する増設機器、周辺機器によっては、アプリケーションが正常に動作しなかったり、スタンバイ状態または休止状態から復帰できないことがあります。この場合はスタンバイ状態または休止状態を使用しないでください。
- ・システムの変更作業（ドライバやプリンタ、ネットワークのセットアップなど）をする場合は、スタンバイ機能または休止状態を使用しないでください。作業途中でスタンバイ状態または休止状態になると、復帰後の動作が不安定になることがあります。
- ・「コンピュータは、何度か待機状態になり、応答を停止しました。今後、待機状態にならないようにしますか？」と表示された場合は、[いいえ] を選択してください。

2

スタンバイ機能を使う

スタンバイ機能は、CPU、メモリ、ハードディスクドライブ、液晶ディスプレイなどの消費電力を最小限に節約する機能です。次に電源を入れると切ったときの状態を再現します。

スタンバイ機能を実行すると、液晶ディスプレイの画面が真っ暗になり、電源表示ランプ  が点滅します。

スタンバイ機能を使うと休止状態を実行したときより、元の状態が早く再現されます。ただし、休止状態よりも消費電力が多いため、バッテリー駆動時は、休止状態を実行することをおすすめします。

■ お願い

スタンバイ機能実行中は液晶ディスプレイの画面が真っ暗になるなど、電源が切れている状態と同じように見えます。

しかし、実際には電源が入っている状態なので、かばんに入れて持ち運ぶなどの行為は絶対にしないでください。

スタンバイ機能を実行する

スタンバイ機能を実行するにはいくつかの方法があります。

方法1から方法3を実行しない場合も、一定の時間内（[電源の管理のプロパティ]で設定）に、タッチパッド、マウス、キーボードからの入力がないときに、自動的にスタンバイ機能が実行されます。ご購入時は、バッテリー駆動で使用中的みこの機能が設定されています。

 電源の管理のプロパティ ▶ 「本節 1 電源を管理する」

方法1 - [Windowsの終了] から実行する

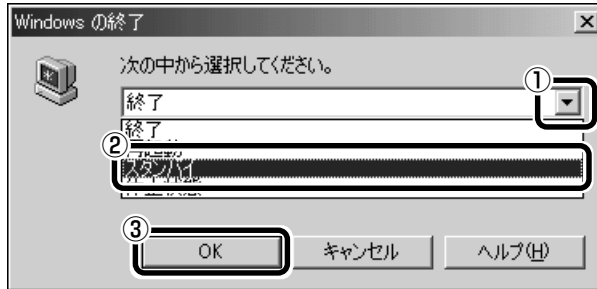
1 [スタート] ① - [Windowsの終了] ②をクリックする



(表示例)

2 ▾ ボタンをクリックして① [スタンバイ] を選択し②、[OK] ボタンをクリックする③

スタンバイ機能を実行して終了します。



方法2 - 電源スイッチを押す

1 電源スイッチを押したときの動作を設定する

- ① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- ② [電源の管理] アイコンをダブルクリックする
- ③ [詳細設定] タブの [コンピュータの電源ボタンを押したとき] で [スタンバイ] を選択する
- ④ [OK] ボタンをクリックする

2 電源スイッチを押す

方法3 - ディスプレイを閉じる

1 ディスプレイを閉じたときの動作を設定する

- ① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- ② [電源の管理] アイコンをダブルクリックする
- ③ [詳細設定] タブの [ポータブルコンピュータを閉じたとき] で [スタンバイ] を選択する
- ④ [OK] ボタンをクリックする

2 ディスプレイを閉じる

スタンバイ状態から通常の状態に戻る

1 電源スイッチを押す

通常の画面に戻ります。



・ [電源の管理] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。



・ [電源の管理] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

3


休止状態を実行する

休止状態は、電源を切る直前の状態をハードディスクに保存して電源を切る機能です。

スタンバイ機能と同じように、次に電源を入れると、電源を切る直前の状態を再現します。休止状態は、スタンバイ機能を使用するよりも省電力の状態になるため、バッテリー駆動でご使用のときにはより長くお使いいただけます。ただし、元の状態を再現するにはスタンバイ機能より時間がかかります。

休止状態を設定する

休止状態を実行するには、あらかじめ設定が必要です。

- 1 [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- 2 [電源の管理] アイコン () をダブルクリックする
- 3 [休止状態] タブで [休止状態をサポートする] をチェックする
ご購入時は有効に設定 (チェック) されています。



・ [電源の管理] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。

方法 1 - [Windows の終了] から実行する

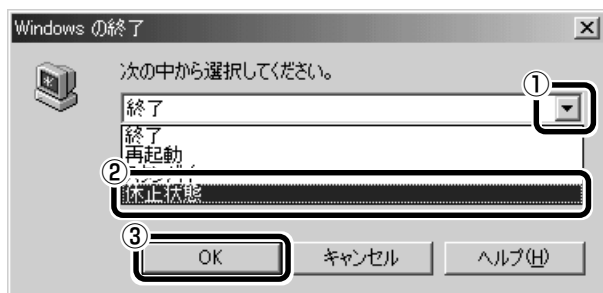
- 1 [スタート] ① - [Windows の終了] ② をクリックする



(表示例)

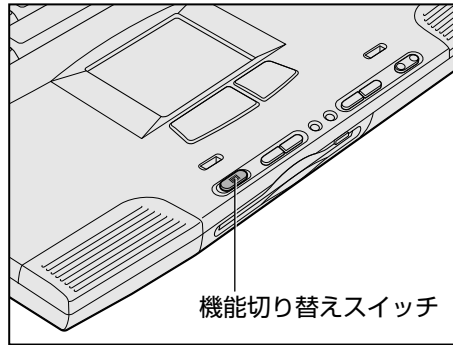
- 2 ▾ ボタンをクリックして① [休止状態] を選択し②、[OK] ボタンをクリックする③

書き込み画面の後、休止状態を実行します。



3 機能切り替えスイッチをロック状態（中央）にする

機能切り替えスイッチをアプリケーションモード（左）または音楽CDモード（右）にしていると、バッテリーを早く消耗します。パソコン本体を休止状態にしているときは、ロック状態にしてください。



方法2 - 電源スイッチを押す

1 電源スイッチを押したときの動作を設定する

- ① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- ② [電源の管理] アイコンをダブルクリックする
- ③ [詳細設定] タブの [コンピュータの電源ボタンを押したとき] で [休止状態] を選択する
- ④ [OK] ボタンをクリックする

2 電源スイッチを押す

方法3 - ディスプレイを閉じる

1 ディスプレイを閉じたときの動作を設定する

- ① [スタート] - [設定] - [コントロールパネル] をクリックする
- ② [電源の管理] アイコンをダブルクリックする
- ③ [詳細設定] タブの [ポータブルコンピュータを閉じたとき] で [休止状態] を選択する
- ④ [OK] ボタンをクリックする

2 ディスプレイを閉じる

休止状態から通常の状態に戻る

1 電源スイッチを押す

復帰画面が表示された後、通常の画面に戻ります。

4章

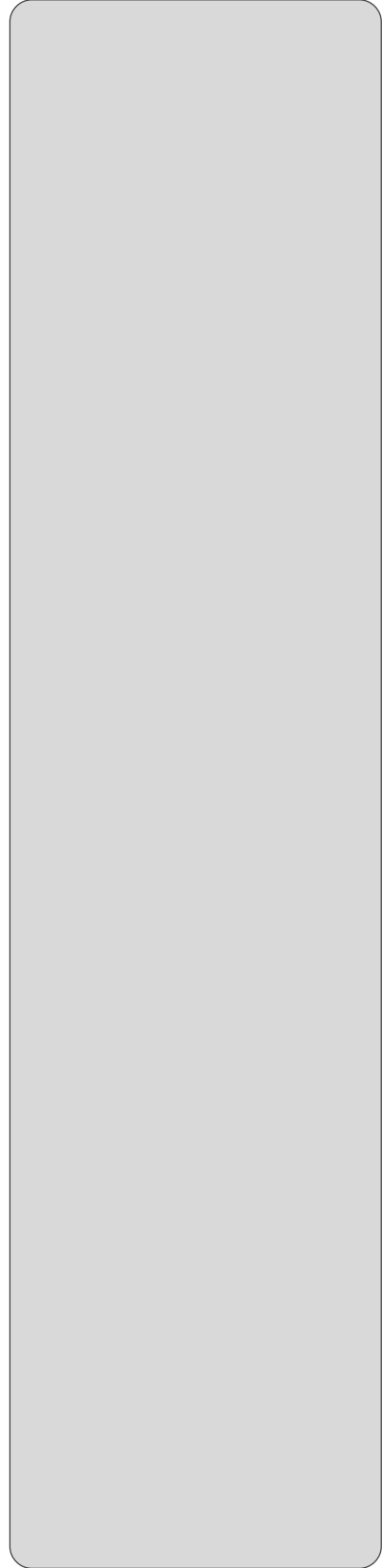
消費電力を節約する



・ [電源の管理] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。



・ [電源の管理] アイコンが表示されていない場合は、画面左の [すべてのコントロールパネルのオプションを表示する。] をクリックしてください。



5章

バイオス BIOS セットアップ

BIOS セットアッププログラムの使いかたと機能について説明します。
BIOS セットアッププログラムを使って、パソコン本体の
システム構成の設定や、パスワードの登録／削除などができます。

1	<small>バイオス</small> BIOS セットアップとは	102
2	<small>メイン</small> Main メニューの詳細	106
3	<small>システム</small> <small>デバイス</small> System Devices メニューの詳細 ...	108
4	<small>セキュリティ</small> Security メニューの詳細	111
5	<small>アザーズ</small> Others メニューの詳細	114
6	<small>ブート</small> Boot メニューの詳細	115
7	<small>エクジット</small> Exit メニューの詳細	116

バイオス BIOS セットアップとは

BIOS セットアップとは、パスワードやハードディスク、周辺機器の使いかたなどを本体に設定するプログラムのことです。

BIOS セットアップで設定された情報は、CMOS-RAMと呼ばれる特殊なメモリに保存され、電源を切っても設定した内容が消失しないように内蔵バッテリーで保持されます。内蔵バッテリーが消耗した場合は、BIOS セットアップは既定値に戻りますので、設定した内容はメモをとるなどして忘れないようにしてください。通常は BIOS セットアップの設定を変更する必要はありません。



・ BIOS セットアップ画面は英語表示のみです。日本語での、項目/説明の表示はありません。

1. BIOS セットアップの起動方法

1 電源を入れた直後（起動時）に(F2)キーを押す

起動時に、次の画面が表示されます。目安として、この画面表示中に(F2)キーを押します。



BIOS セットアップでユーザパスワードを設定しているときは、パスワードを入力し、(Enter)キーを押してください。

■ BIOS セットアップが起動できなかった場合

BIOS セットアップが起動できなかった場合は、通常の終了操作を行なってパソコン本体の電源を切り、上記の手順 1 をやり直してください。



・ (F2) キーの入力が受け付けられるのは、パソコンの電源を入れてから数秒間です。この時間内に(F2)キーを押さないと、システムが起動します。

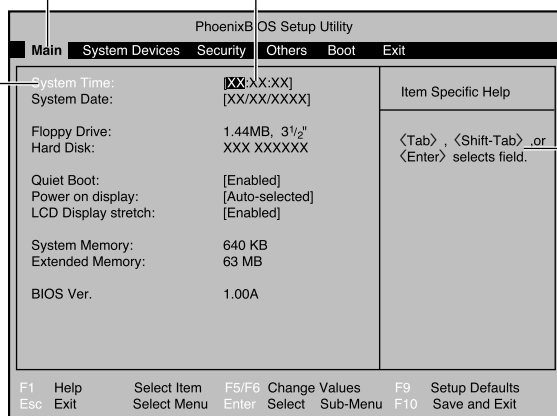
2. BIOSセットアップの操作方法

BIOS セットアップ画面について

メニューバー
現在開いているメニューは
青文字で表示されます。
メニューを移動するには
← → キーを押します。

選択している項目は
白文字で表示されます。

[] で囲まれている項目は、設定値を
変更することができます。ただし、青色
に表示されている項目は、変更できない
状態です。



選択している項目の説明が表示されます。

(表示例)

使用するキーについて

BIOSセットアップでは、タッチパッドやマウスが使用できないため、キーボード上のキーで、メニューや項目の移動、値の入力などを行います。

ここでは、BIOSセットアップで主に使用するキーについて説明します。

■ (F1)、(Alt)+(H) キー

BIOS セットアップの説明と操作方法 ([General Help]) を表示します。

画面上下の、表示されていない部分を見るには、(PgUp)、(PgDn)キーを使います。

[General Help] を閉じるには、もう1度(F1)キーまたは(Alt)+(H)キーを押します。

■ (↑) キー

1 つ前の項目に移動します。

■ (↓) キー

1 つ先の項目に移動します。

■ (←) キー

1 つ前のメニューを表示します。

■ (→) キー

1 つ先のメニューを表示します。

■ (PgUp)、(Home) キー

メニューの最初の項目に移動します。

■ **(PgDn)**、**(End)**キー

メニューの最後の項目に移動します。

■ **(F5)**キー

1つ前の項目に移動したり、選択している項目を1つ戻します。

■ **(F6)**、**(Space)**キー

1つ先の項目に移動したり、選択している項目を1つ進めます。

■ **(Enter)**キー

サブメニューや設定値の一覧を表示したり、設定値の選択をします。

■ **(F9)**キー

BIOS セットアップの全項目を、既定値に戻します (パスワードを除く)。

(F9)キーを押すと、「Load default configuration now ?」というメッセージが表示されます。既定値に戻す場合は、[Yes] を、戻さないでセットアップを続ける場合は [No] を選択します。

■ **(F10)**キー

現在の設定を保存し (CMOS-RAMに書き込み)、BIOS セットアップを終了して、システムを起動します。

(F10)キーを押すと「Save configuration changes and exit now ?」というメッセージが表示されます。設定を保存して終了する場合は [Yes] を、保存しないでセットアップを続ける場合は [No] を選択します。

■ **(Esc)**キー

[Exit] メニューを表示します。サブメニュー中では、1つ前の状態に戻したり、1つ前の画面を表示します。

3. BIOSセットアップの内容

BIOS セットアップには次の6つのメニューがあります。

■ Main (メイン) メニュー

日時や起動時のHDD、FDD、メモリサイズなどを設定または表示します。

■ System Devices (システムデバイス) メニュー

I/O ポートと拡張機能について設定します。

■ Security (セキュリティ) メニュー

特定の人だけが本製品を操作するためのパスワードを設定します。

■ Others (アザーズ) メニュー

バッテリアラーム音やシステムビープを設定します。

■ Boot (ブート) メニュー

パソコンの電源を入れたときに、システムを起動するドライブを設定します。

■ Exit (エクジット) メニュー

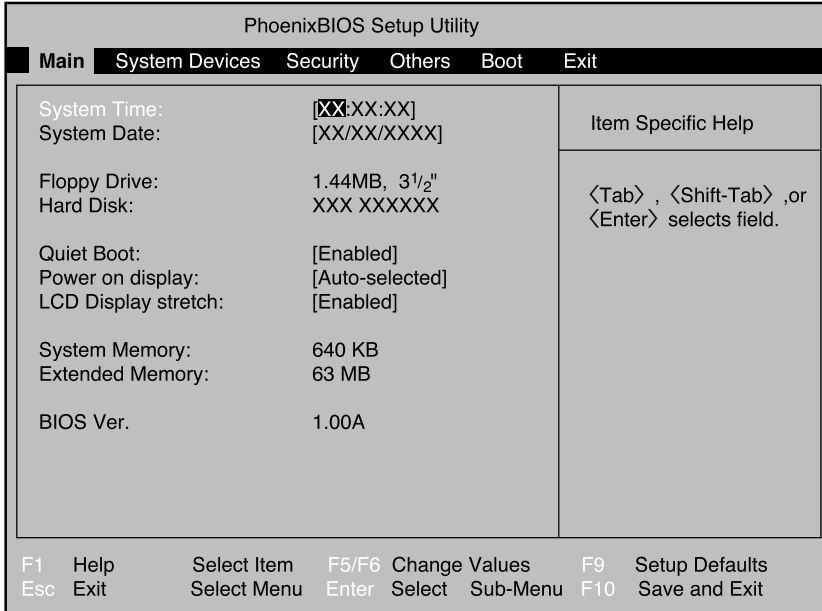
BIOS セットアップを終了します。

なお、BIOS セットアップの内容は出荷時期により多少異なる場合があります。

2

メイン Main メニューの詳細

BIOS セットアップが起動するとまず、メインメニューが表示されます。メインメニューでは日時の設定、フロッピーディスクドライブ、ハードディスクドライブの表示などを行います。



(表示例)

System Time

時刻 (24 時間単位) を設定します。
[時 : 分 : 秒] の項目移動には、(Enter)キーまたは (Tab)キーを使います。

System Date

年 (西暦) 月日を設定します。
[月 / 日 / 年] の項目移動には、(Enter)キーまたは (Tab)キーを使います。

Legacy Diskette A

フロッピーディスクドライブのタイプを表示します (表示のみ)。
本製品は標準で、ドライブ (装置) A に [1.44MB, 3 1/2"] タイプのフロッピーディスクドライブを搭載しています。

Hard Disk

IDE インタフェース上の装置を表示します (表示のみ)。

Quiet Boot

起動中に起動ロゴを表示するかどうかを設定します。

- ・ Enabled 起動ロゴを表示する
- ・ Disabled システムのテストの結果を表示する

Power on Display

表示装置を選択します（Windows では無効）。

- ・ Auto-Selected システム起動時に外部ディスプレイを接続しているときは外部ディスプレイ、接続していないときはパソコン本体の液晶ディスプレイのみに表示する
- ・ Simultaneous 外部ディスプレイとパソコン本体の液晶ディスプレイに同時表示する

LCD Display stretch

液晶ディスプレイでの表示形式を選択します（Windows では無効）。

- ・ Disabled ディスプレイ中央に表示する
- ・ Enabled ディスプレイ全体に表示する

System Memory

システムメモリ量を表示します（表示のみ）。

Extended Memory

拡張メモリ量を表示します（表示のみ）。



- ・ Windows でこの機能を使用する場合は、『ATIのヘルプ』をご覧ください。

システムデバイスメニューでは本体のハードウェア関連の設定を行います。

PhoenixBIOS Setup Utility		
Main	System Devices	Security Others Boot Exit
Pointing Device:	[Auto-Selected]	Item Specific Help
Ext. Keyboard "Fn":	[Enabled]	PS/2 Pointing Devices:
IDE Controller:	[Both]	
FDD Controller:	[Enabled]	[Auto-Selected]
Infrared Port:	[Enabled]	Disabled internal pointing devices if external PS/2 mouse is present
Mode:	[FIR]	[Simultaneous]
Base I/O address:	[2F8 IRQ3]	
DMA channel:	[DMA 3]	Enable internal pointing devices and external PS/2 mouse
Parallel port:	[Enabled]	
Mode:	[ECP]	
Base I/O address:	[378]	
Interrupt:	[IRQ 7]	
DMA channel:	[DMA 1]	
F1 Help	Select Item	F5/F6 Change Values
Esc Exit	Select Menu	Enter Select Sub-Menu
		F9 Setup Defaults
		F10 Save and Exit

(表示例)



- ・ 不用意に設定を行うと動作がおかしくなる可能性があります。
- ・ 設定が原因で動作がおかしくなったと思われる場合は、(F9)キーを押し、1度既定値に戻してやり直してください。

Pointing Device

タッチパッドを使用するか、外部 PS/2 マウスを使用するかを設定します。

- ・ Auto-Selected タッチパッドか PS/2 マウスのどちらか 1 つを使用する
PS/2 マウスを接続している場合は、PS/2 マウスのみ使用することができます。PS/2 マウスを接続していない場合は、タッチパッドを使用することができます。
- ・ Simultaneous タッチパッドと PS/2 マウスを同時に使用する
[Simultaneous] に設定したときは、ホイール付きマウスのホイール機能は働きません。

Ext. Keyboard "Fn"

外部キーボードで「左側にある (Ctrl) キー」 + 「左側にある (Alt) キー」を "Fn" キーに割り当てるかどうかを設定します。

- ・ Disabled 割り当てない
- ・ Enabled 割り当てる

IDE Controller

IDE 装置を使用するかどうかを設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Primary 標準 IDE 装置のみ使用する
- ・ Both 標準 IDE 装置、増設 IDE 装置両方を使用する

FDD Controller

フロッピーディスクドライブを使用するかどうかを設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

Infrared Port

赤外線ポートの設定を行います。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する
- ・ Auto 自動検出する

■ Mode

[Infrared Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

- ・ SIR / ASK-IR / FIR

■ Base I/O address

[Infrared Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

ベース I/O アドレスを設定します。

[Serial Port] および [Parallel port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

- ・ 3F8 IRQ4 / 2F8 IRQ3 / 3E8 IRQ4 / 2E8 IRQ3

■ DMA channel

[Infrared Port] を [Enabled] に設定し、[Mode] で [FIR] を選択すると表示されます。

[Parallel port] の [DMA channel] と同じ値に設定しないでください。

- ・ DMA 0 / DMA 1 / DMA 3

Parallel port

PRT コネクタの設定を行います。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する
- ・ Auto 自動検出する

■ Mode

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

- ・ Normal mode 出力専用を設定する
- ・ Bi-directional 双方向モードを使用する周辺機器を使用する
- ・ EPP EPP 規格の周辺機器を使用する
- ・ ECP ECP 規格の周辺機器を使用する

■ Base I/O address

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

ベース I/O アドレスを設定します。

[Serial Port] および [Infrared Port] の [Base I/O address] と同じ値に設定しないでください。

・ 378 / 278 / 3BC

■ Interrupt

[Parallel Port] で [Enabled] を選択すると表示されます。

・ IRQ 5 / IRQ 7

■ DMA channel

[Parallel Port] を [Enabled] に設定し、[Mode] で [ECP] を選択すると表示されます。

[Infrared Port] の [DMA channel] と同じ値に設定しないでください。

・ DMA 0 / DMA 1 / DMA 3

4

セキュリティ Securityメニューの詳細

セキュリティメニューでは、パソコン本体にパスワードを設定して、他の人がパソコンを使用したり、設定を変えたりできないようにします。
電源を入れたときにパスワードを正しく入力しないとパソコン本体は使用できません。

PhoenixBIOS Setup Utility			
Main	System Devices	Security	Others Boot Exit
User Password:	Clear		Item Specific Help
Set User Password	[Enter]		
Password On Boot	[Disabled]		Supervisor Password controls access to the setup utility.

F1 Help Select Item F5/F6 Change Values F9 Setup Defaults
Esc Exit Select Menu Enter Select Sub-Menu F10 Save and Exit

(表示例)

User Password

ユーザパスワードが設定されているかどうかを表示します (表示のみ)。

- ・ Clear ユーザパスワードが設定されていない
- ・ Set ユーザパスワードが設定されている



- ・ パスワードを登録する場合は、必ずパスワードを忘れないようにしてください。
- ・ パスワードは表示されませんので確認することはできません。
- ・ パスワードを忘れてしまった場合は、東芝PC集中修理センタにパスワードの解除をご依頼ください。
パスワードの解除を東芝PC集中修理センタにご依頼される場合は、有償です。またそのとき、身分証明書(お客様ご自身を確認できる物)の提示が必要となります。

Set User Password

パスワードには8文字までのアルファベットまたは数字（半角英数字）が使用できます。

符号や漢字、ひらがななどは使用できません。パスワードの入力を間違えた場合は(BackSpace)キーを押して入力ミスした文字を削除します。

パスワードを設定するとき

- ① [Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、(Enter)キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。
- ② [Enter New Password] にパスワードを入力し、(Enter)キーを押す
- ③ [Confirm New Password] に同じパスワードを入力し、(Enter)キーを押す
[Setup Notice] 画面が表示されます。
- ④ (Enter)キーを押す
パスワードが設定され、[User Password] に [Set] と表示されます。

パスワードを変更するとき

- ① [Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、(Enter)キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。
- ② [Enter Current Password] に現在設定されているパスワードを入力し、(Enter)キーを押す
- ③ [Enter New Password] に新しいパスワードを入力し、(Enter)キーを押す
- ④ [Confirm New Password] に新しいパスワードをもう1度入力し、(Enter)キーを押す
[Setup Notice] 画面が表示されます。
- ⑤ (Enter)キーを押す
パスワードが変更されます。

パスワードを削除するとき

- ① [Set User Password] の [Enter] にカーソルを合わせ、(Enter)キーを押す
[Set User Password] 画面が表示されます。
- ② [Enter Current Password] に現在設定されているパスワードを入力し、(Enter)キーを押す
- ③ (Enter)キーを2回押す
[Enter New Password] や [Confirm New Password] にはパスワードを入力しないでください。
[Setup Notice] 画面が表示されます。
- ④ (Enter)キーを押す
パスワードが削除され、[User Password] に [Clear] と表示されます。

Password On Boot

ユーザパスワードを設定した場合、システムが起動する前にパスワードを入力するかどうかを設定します。

パスワードを設定しても [Enabled] を選択しないと、システム起動前のパスワード入力機能を使用できません。

- ・ Disabled 設定しない
- ・ Enabled 設定する

パソコンを操作するときの警告音を設定します。

PhoenixBIOS Setup Utility					
Main	System Devices	Security	Others	Boot	Exit
Low Battery Alarm:		[Enabled]		Item Specific Help	
Panel Close Alarm:		[Disabled]			
System Beep:		[Enabled]			
[Disabled] The System will not alarm when battery power is low. [Enabled] The system will alarm when battery power is low.					
F1 Help	Select Item	F5/F6 Change Values	F9 Setup Defaults		
Esc Exit	Select Menu	Enter Select Sub-Menu	F10 Save and Exit		

(表示例)

Low Battery Alarm

バッテリー残量が低下したときに鳴る警告音を設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

Panel Close Alarm

ディスプレイを閉じたときに鳴る音を設定します。

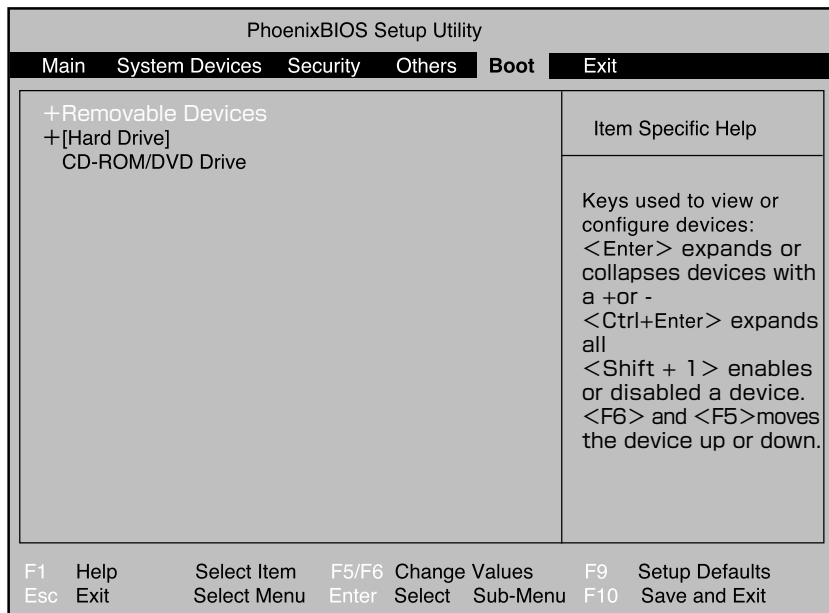
- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

System Beep

パソコン起動時のビーブ音を設定します。

- ・ Disabled 使用しない
- ・ Enabled 使用する

パソコンが起動する際の設定を行います。



(表示例)

Removable Devices、Hard Drive、CD-ROM/DVD Drive

パソコンの電源を入れたときに、システムを読み込むドライブの優先順位を設定します。

項目を選択し、(F5)と(F6)キーで順番を入れ替えます。

(F5)キーを押すと、選択(反転表示)されているドライブの順位が1つ下がります。

(F6)キーを押すと、選択(反転表示)されているドライブの順位が1つ上がります。

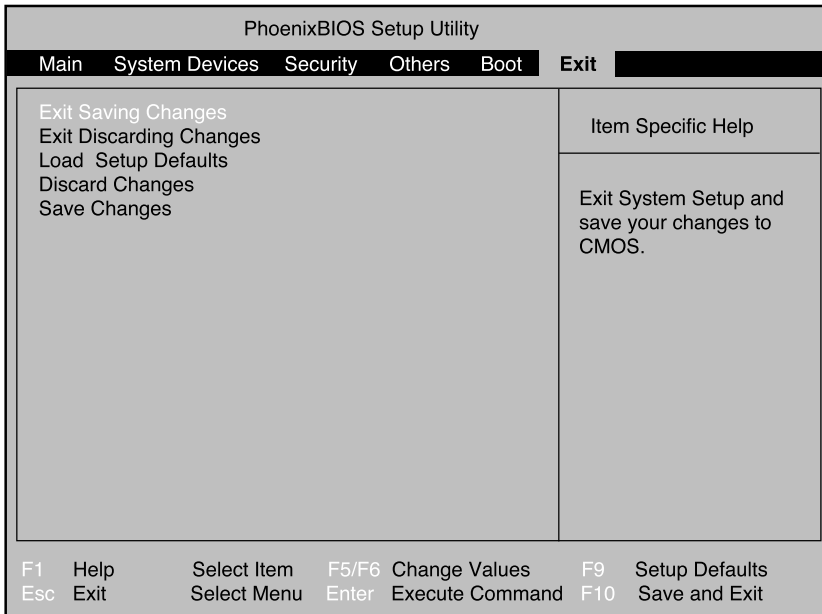
- ・ Removable Devices フロッピーディスクドライブ
- ・ Hard Drive ハードディスクドライブ
- ・ CD-ROM/DVD Drive CD-ROMドライブ



- ・ フロッピーディスクドライブから起動するには、そのフロッピーディスクが起動専用でフォーマットされている必要があります。
- ・ CD-ROMドライブから起動するには、起動可能なCD(ブータブルCD)が必要です。

BIOS セットアップを終了します。

BIOS セットアップの設定を既定値の設定や、変更を加える前の設定に戻す項目があります。



(表示例)

Exit メニューの [Exit Saving Changes] が **(F10)** キーを押して、BIOS セットアップ設定をCMOS-RAMに書き込まないと、BIOS セットアップの内容は更新されません。

Exit Saving Changes

変更した設定を、保存 (CMOS-RAMに書き込み) して、BIOS セットアップを終了します。

Exit Discarding Changes

変更した設定を、保存しない (BIOS セットアップを最後に保存したときの状態) で終了します。

Load Setup Defaults

BIOS セットアップの内容を、既定値にします。終了はしません。

Discard Changes

変更前の設定 (BIOS セットアップを最後に保存したときの状態) に戻します。終了はしません。

Save Changes

変更した設定を、保存 (CMOS-RAMに書き込み) します。終了はしません。

さくいん

記号

@ nifty 27

A

Adobe® Acrobat® Reader 47

AOL 26

B

BIGLOBE 28

BIOS セットアップ 102

Boot メニュー 115

C

CardBus 61

CD-ROM/DVD Drive 115

D

DION 33

Discard Changes 116

DreamNet 34

E

Exit Discarding Changes 116

Exit Saving Changes 116

Exit メニュー 116

Ext. Keyboard “Fn” 108

Extended Memory 107

F

FDD Controller 109

H

Hard Disk 106

Hard Drive 115

I

i.LINK 71

i.LINK (IEEE1394) コネクタ 58, 71

i.LINK 対応機器の取り付け 71

i.LINK 対応機器の取りはずし 72

i.LINK による LAN 接続 73

IDE Controller 108

IEEE1394 71

infoPepper 29

Infrared Port 109

K

KaraOK! 41

L

LaLaVoice 40

LAN ケーブルの接続 82

LAN コネクタ 58, 82

LCD Display stretch 107

Legacy Diskette A 106

Load Setup Defaults 116

Low Battery Alarm 114

M

Main メニュー 106

McAfee VirusScan 52

Mediapro 43

Microsoft® Excel 2000 20

Microsoft® Internet Explorer 35

Microsoft® Outlook® 2000 21

Microsoft® Outlook Express 38

Microsoft® Word 2000 19

Microsoft®/Shogakukan

Bookshelf® Basic 23

O

OCN 32

ODN 30

Others メニュー 114

P

Panel Close Alarm 114

Parallel port 109

Password On Boot 113

PC カードスロット0 58

PC カードスロット1 58

PC カードの取り付け 62

PC カードの取りはずし 63

People 25

Pointing Device 108

PostPet 39

Power on Display 107

PRT コネクタ 58, 66

PS/2 対応機器の取り付け 81

PS/2 コネクタ 58, 81

Q
 Quiet Boot 106

R
 Removable Devices 115

S
 Save Changes 116
 SCSI 61
 Security メニュー 111
 Set User Password 112
 Smartface 51
 So-net 31
 System Beep 114
 System Date 106
 System Devices メニュー 108
 System Memory 107
 System Time 106
 S 端子出力コネクタ 58, 68

T
 The 翻訳インターネット 37

U
 Ulead Photo Express 42
 Ulead VideoStudio 44, 72
 USB 65
 USB コネクタ 58, 65
 USB 対応機器の取り付け 65
 USB 対応機器の取りはずし 65
 User Password 111

ア
 アンインストール 54

イ
 インストール 54, 59
 インタフェース 58

エ
 駅すばあと 46

カ
 外部ディスプレイの取り付け 79
 外部ディスプレイの取りはずし 80

顔付き MusicDance 50
 カテゴリ 82
 簡単インターネット 24

キ
 休止状態 98

シ
 シンクロ録音機能 76

ス
 スタンバイ機能 96

ソ
 増設メモリスロット 58
 増設メモリの取り付け 87
 増設メモリの取りはずし 89

テ
 ディスプレイコネクタ 58, 79
 てきばき家計簿マム 2Plus/2000 49
 テレビに表示する 69
 テレビの取り付け 68
 テレビの取りはずし 70
 [電源の管理のプロパティ] 92

ト
 東芝 LIVE MEDIA EDIT 18
 東芝 LIVE MEDIA PLAYER 14
 東芝 LIVE MEDIA STILL 16
 東芝 LIVE MEDIA VIDEO 17
 東芝 LIVE MEDIA VOICE 15
 東芝ネットメニュー 36
 ドライブ 59

ネ
 ネットワーク設定について 83

ヒ
 光デジタルオーディオ出力端子 58, 74
 光デジタル出力を有効にする 75
 光デジタル対応機器の取り付け 74
 光デジタル対応機器の取りはずし 76
 表示装置を切り替える 79

フ

筆ぐるめ	48
プラグアンドプレイ	59
プリンタの設定	66
プリンタの取り付け	66
プリンタの取りはずし	67
プレインストール	54
プロアトラス 2001	45

へ

ヘッドホン出力端子	58, 78
ヘッドホンの接続	78

ホ

ホットインサクション	60
------------------	----

マ

マイク入力端子	58, 77
マイクの接続	77

